

はじめに

岐阜県博物館は、置県 100 周年を記念して昭和 51 年 5 月に、岐阜県百年公園内に総合博物館として開館しました。平成 7 年 7 月には、県民参加型の施設マイミュージアムを増設し、社会教育施設として拡充を図りました。岐阜県に関わりのある人文、自然についての資料の収集・整理・分類・保存、調査研究を重ね、その成果を常設展示、特別展示、資料紹介展示及び関連した講座、講演会、観察会などの諸事業を通して広く県民の皆さまへの普及を図っています。また、昨今の教育改革では、生涯学習の基礎を培う必要性が説かれ学校と博物館との連携など、今まで以上に博物館に対する期待が高まりつつあります。そこで、当館ではより積極的に博物館を活用していただけるよう、「岐阜県博物館活用の手引き」を刊行し県内外の小中学校に配布しました。今後は博物館で何ができるのかを一層明確にしていくことが必要であると考えています。

さて、平成 14 年度には、春季特別展として「温泉展～湯の華からのメッセージ～」を、秋季特別展として「中山道 街道 400 年」を開催しました。春季の特別展「温泉展」は、自然の産物である温泉を、自然科学の目でとらえ、温泉の素顔に迫りました。温泉のメカニズム、温泉を取り巻く自然の様子、温泉の泉質などについて、資料展示や体験コーナー等を通して紹介し、温泉のすばらしさを再認識・再発見していただき、温泉と私たちの暮らしの関わりについても見ていただく機会としました。

秋季の特別展「中山道 街道 400 年」では、平成 14 年が中山道の宿駅制度が制定されてから 400 年目に当たることから、美濃の中山道にゆかりのある数多くの資料を展示しました。中山道のはじまりを物語る徳川家康発給の文書類、歌川広重の錦絵をはじめとする絵画や、伊能忠敬、日光例幣使、和宮関係の資料などをご覧いただき、中山道の豊かな歴史にふれていただきました。

また、その他の企画展では、平成 13 年度末から 14 年度にかけて、特別企画「春風にのって～高橋尚子選手の活躍～」を行い、シドニーオリンピック金メダリスト高橋尚子選手のマラソンに生きる真摯な姿勢を紹介しました。アライグマやマングースなどの外来生物を展示した資料紹介展「海外からやってきた生き物たち」、幕末の京都で尊王攘夷派の師として活躍した梁川星巖や江戸時代後期から幕末にかけて活躍した岐阜県の文人たちの水墨画や漢詩文を紹介した資料紹介展「近世ふるさとの文人たち～石田コレクションより～」、岐阜県図書館・世界分布図センターが収集している古地図を紹介した「古地図の世界～古地図に見る中山道～」、(財)岐阜県文化財保護センターが平成 12・13 年度に行った遺跡調査の成果を発表した発掘速報展「いにしへの美濃と飛騨」、三重・滋賀・福井各県の博物館との交流事業である『日本まんなか共和国博物館交流事業特別企画』の「よみがえる幻の宮～斎宮歴史博物館所蔵品紹介展～」、また県民及び県ゆかりの方々からの収集品や生涯学習の成果を展示公開するマイミュージアムギャラリーの展示は年間 8 回実施し、これらの企画展はそれぞれ来館者の高い評価を得ることができたと自負しています。

資料収集については、自然関係で恐竜トリダクティロサウルスのレプリカや、コンコラプトルの営巣復元形レプリカ、エドモントサウルスの頭骨レプリカ、そして実物化石のカッチュウギョ、クモヒトデなどを購入し、人文関係では、成瀬誠志作「金彩中国故事図茶碗」、三代日豊国「白真弓肥太右衛門」、義亮「濃州観音巖真景図」などを収蔵しました。

平成 15 年度の催しものでは、昭和 30 年代のなつかしい資料を展示し、当時の暮らしの様子や人々の工夫の跡を紹介する夏季特別展「昭和、くらしの歩み～30 年代を中心に～」、山菜や薬草を含めながらキノコを中心にして、自然のすばらしさを紹介する秋季特別展「野の幸・山の幸、岐阜～発見！キノコと山菜、薬草の魅力～」、資料紹介展「ようこそ 化石の世界へ！」、資料紹介展「刀剣と書画の美～伊東コレクションより～」、日本まんなか共和国博物館交流事業特別企画「奥美濃の山岳信仰と文化の交流」、岐阜県図書館収蔵古地図展「古地図の世界～国絵図～」、(財)岐阜県教育文化財団文化財保護センターによる発掘速報展「いにしへの美濃と飛騨」などの企画展をはじめ、マイミュージアムギャラリーの展示、カルチャー講座、講演会、たのしい博物館、子どもクラブ、特別行事など岐阜県博物館でしかできないような、魅力的な催しものを数多く企画し、皆さまの来館をお待ちしております。

ここに平成 14 年度の事業記録と、平成 15 年度の事業計画の概要を紹介する館報 26 号を刊行しました。ご高覧いただき、ご指導賜りますようお願いいたします。

平成 15 年 4 月

岐阜県博物館長 武山 栵 司

目 次

はじめに

I 博物館概要

- 設置目的 3
- 基本的性格と方針 3
- 沿革 4
- 施設・設備 5

II 平成 15 年度 組織・運営

- 組織 7
- 事業計画 7

III 平成 14 年度のあゆみ

- 職員 9
- 日誌抄 10
- 岐阜県博物館協議会 10
- 実施事業の概要 11
- 特別展
 - 春季特別展「温泉展」 12
 - 秋季特別展「中山道 街道 400 年」 13
- 資料紹介展
 - 資料紹介展 1「海外からやってきた生き物たち」 14
 - 資料紹介展 2「近世ふるさとの文人たち」 15
- 特別企画
 - 日本まんなか共和国博物館交流事業特別企画
「よみがえる幻の宮」 16
- マイミュージアムギャラリー 17
- 岐阜県図書館収集資料展示 19
- (財)岐阜県文化財保護センター発掘速報展 20
- 調査研究・資料収集活動
 - 自然部門 21
 - 人文部門 24
 - マイ・ミュージアム部門 26
- 教育普及活動 28
- 図書資料寄贈者芳名一覧 35
- 利用状況 38
- 博物館関係団体 38

IV 利用案内 (平成 15 年度) 40

I 博物館概要

〔設置目的〕

岐阜県の人文、自然両分野にわたる諸資料を公開し、併せて、教育普及活動を行うことにより広く県民の学習の場となり、また文化財保護の精神の涵養に役立て、新しい教養と文化の発展に寄与することを目的とする。

〔基本的性格と方針〕

1 基本的性格

- ・ 岐阜県の人文（考古、歴史、民俗、美術工芸）、自然（動物、植物、地学）等に関する諸資料の収集、保管、展示、調査研究およびそれらの活用を図る総合博物館とする。
- ・ 県内外の博物館および相当施設との活発な交流を図るとともに、本県の中央博物館としての役割を果たす内容と設備を有する施設とする。
- ・ 学校教育・社会教育との密接な連携を図り、利用者が楽しく学習することができ、未来への研究心と創造性を開発させるような生涯学習機関とする。
- ・ マルチメディアシステムを活用し、「ハイパーハイビジョン風土記」を主とした地域情報や博物館資料などの情報の収集、加工、発信、受信を行い、情報化社会に対応した博物館を目指す。
- ・ 資料の収集および保存並びに展示に関する専門的な調査研究を推進する。

2 基本方針

(1) 資料収集

県内の人文・自然等に関する資料を収集する。

資料は、実物を中心とするが、必要に応じて厳密な考証に基づく復元模型を含める。

寄贈、寄託、借用、購入等により収集する。

(2) 展示構成

展示は、常設展示と特別展示とする。

常設展示は、総合展示と課題展示とし、それぞれ人文、自然の2部門に分ける。総合展示は、だれにも親しめるよう平易な展示を心掛け、本県の歴史の発展の概要と、自然環境の概要を理解しやすく展示する。課題展示は、内容において、前者よりやや高度なものとする。

特別展示は、特定の企画とテーマを設けて、展示をする。

展示は、(ア)生涯学習の場として、幅広い層に親しめる展示 (イ)資料の単なる羅列ではなくストーリー性のある展示 (ウ)各時代の特色やテーマの本質をと

らえた展示 (エ)できる限り実物資料の展示をするが、更に、図表、模型等多種類の資料も活用した展示 (オ)資料にできる限り直接触れることのできる展示 (カ)視聴覚機器などを取り入れ、見る人に強く訴える展示 (キ)解説が明確で分かりやすい展示、とする。

展示室の主題と内容は次のとおりである。

○人文展示室1（人文総合展示）

主題「郷土のあゆみ」－原始時代から近代、現代に至るまでの歴史の流れと、各時代の特色を分かりやすく展示する。

○人文展示室2（人文課題展示）

主題「郷土の民俗と美術工芸」－特色ある郷土の民俗と美術工芸を部門別、時代別に展示する。

○自然展示室1（自然総合展示）

主題「郷土の自然とおいたち」－郷土の自然の概要を生態的に分かりやすく展示する。

○自然展示室2（自然課題展示）

主題「郷土のさまざまな自然」－特色ある自然物や事象をテーマ別に系統的に展示する。

○特別展示室（特別展示）

特定の企画とテーマを設けて年に数回展示する。

(3) 調査研究

- ・ 博物館資料に関する専門的、技術的な調査研究を行う。
- ・ 博物館資料の保管及び展示等に関する技術的な研究を行う。

(4) 教育普及活動

教育普及活動は県民との対話のツール（道具）である。

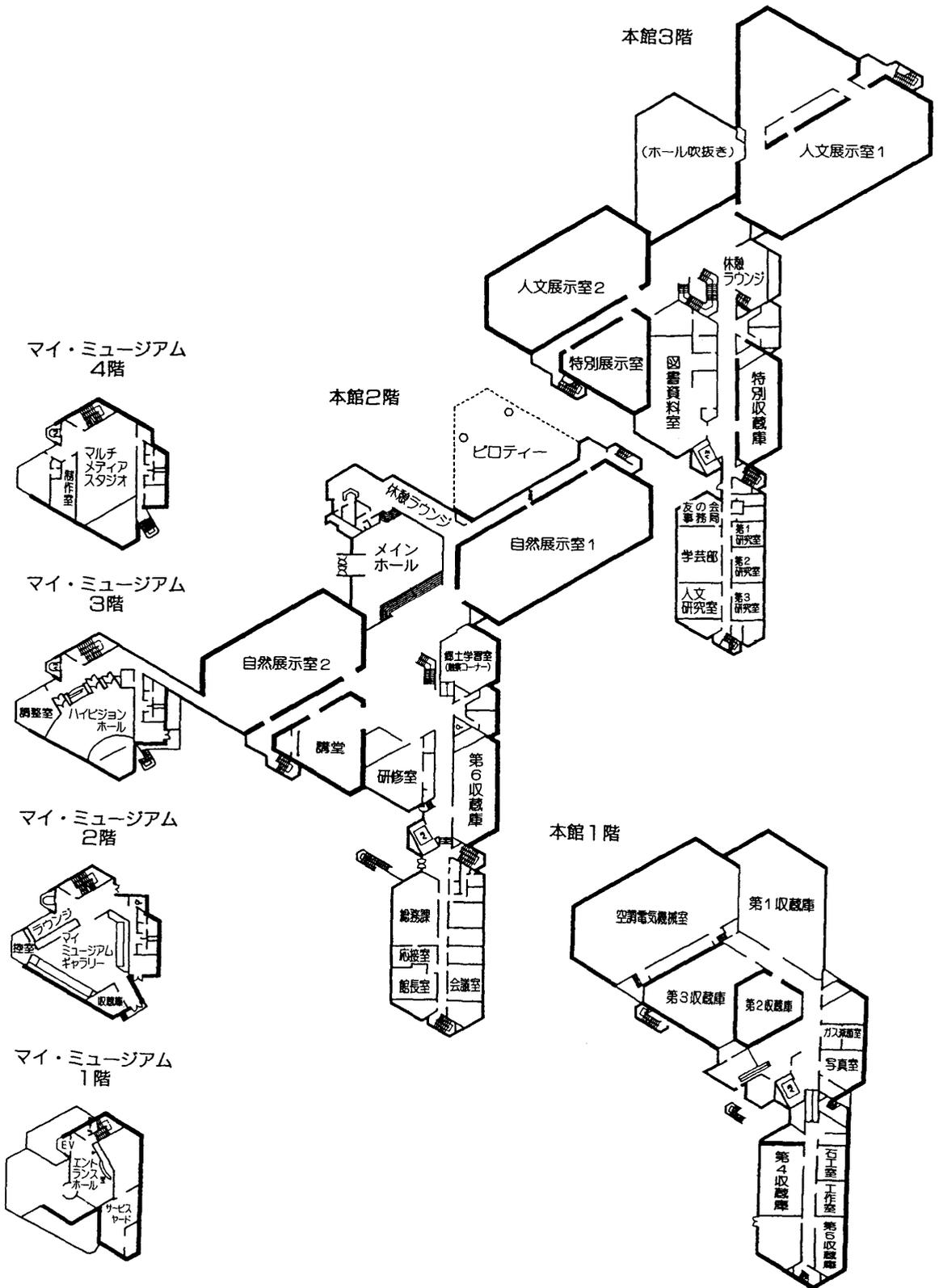
博物館の特性とそれを生かした調査研究の成果を集約した教育普及活動の展開を図る。

〔沿革〕

昭和46年	3月	岐阜県百年記念事業推進委員会において、博物館の建設を決定	昭和63年	1月	旧徳山村民家移築復元	入定三百年記念「円空展」(名古屋市と共催)		
	4月	教育委員会社会教育課に博物館準備担当を配置		4月	自然展示室Ⅰを改装	県下第1号として「マルチメディア工房・ぎふ」開設		
	6～9月	博物館懇談会を設ける		7月	特別展示室ショーケース改修	円空シンポジウム「世界における円空」		
昭和47年	4月	博物館開設準備室を設置展示委員会を設ける		10月	特別展「中生代の化石」	平成8年	5月	入館者170万人を突破
昭和48年	8月	起工式挙行	平成元年	4月	特別展「濃飛の古墳時代」		7月	開館20周年記念展「恐竜のふるさとユタ」
昭和49年	3月	展示実施計画樹立		7月	特別展「ふるさとの野鳥」		8月	アメリカ合衆国ユタ州ブリガムヤング大学附属地球科学博物館と友好提携調印式挙行
	10月	定礎式		8月	16日恐竜足跡化石白川村で発見		10月	飛騨美濃合併120周年記念展「岐阜県の明治維新」
昭和50年	3月	展示工事着手		10月	特別展「移ろいゆく年中行事」		11月	飛騨美濃合併120周年記念「文化講演会」
	7月	本館建築竣工	平成2年	4月	特別展「輪中と治水」	平成9年	3月	ハイパーハイビジョン風土記「ひだ・みの紀行」中山道編ソフト完成
昭和51年	1月	展示工事完了		7月	特別展「白山の自然」		4月	特別展「花と鳥のイリュージョン-江戸の学問と芸術-
	4月	岐阜県博物館条例公布			「恐竜足跡化石レプリカ除幕式グリーンアドベンチャー標識設置(自然観察のこみち)岐阜県博物館協議会に、「新しい時代・県民ニーズに対応できる博物館の在り方について」諮問		9月	特別展「薬草のふるさと伊吹」
		岐阜県博物館設置			入館者130万人を突破		11月	入館者180万人を突破
		展示資料等製作完了		10月	特別展「濃飛の仏像」			欄橋賞受賞「岐阜県博物館「マイ・ミュージアム」来るべき世紀の新しい博物館を目指して」財団法人日本博物館協会表彰
	5月	開館記念式典挙行 一般公開	平成3年	3月	岐阜県博物館案内標識を設置	平成10年	3月	ハイパーハイビジョン風土記「ひだ・みの紀行」飛騨街道・郡上街道編ソフト完成
		「工匠三人展」・「スポーツ栄光展」		4月	特別展「ふるさとの木の文化」		4月	ハイパービジョン風土記「ひだ・みの紀行」完成記念事業：風土記フォーラム「マルチメディアで調べる岐阜の魅力」
	7月	皇太子・同妃殿下行啓		7月	特別展「ふるさとの哺乳動物」		7月	特別展「つものつかぶとむし」
	8月	特別展「ふるさとの文楽」		10月	置県120年・岐阜県鹿島鳥姉妹県盟約20周年記念展「鹿見島-その自然と歴史-		9月	特別展「能面へのいざない-白山山麓から-
		入館者10万人を突破			入館者140万人を突破	平成11年	7月	特別展「恐竜時代-モンゴルと手取層群の恐竜たち-
	10月	入館料徴収開始		11月	岐阜県博物館協議会から「新しい時代・県民ニーズに対応する博物館の在り方について」答申		7月	入館者190万人を突破
	11月	特別展「熊谷守一展」		3月	岐阜県博物館協議会から「新しい時代・県民ニーズに対応する博物館の在り方について」答申		9月	特別展「恐竜時代」入館者4万人突破
昭和52年	5月	特別展「日本伝統工芸秀作展」	平成4年	3月	岐阜県博物館協議会から「新しい時代・県民ニーズに対応する博物館の在り方について」答申		10月	特別展「水とまつり-古代人の祈り-
		入館者20万人を突破		4月	特別展「飛騨のあけぼの」-交流する縄文・古代人-		10月	特別陳列「円空展-魂を木に刻んで-
	7月	特別展「郷土の化石展」		7月	特別展「恐竜王国-恐竜-謎とロマン-		7月	特別展「海を越えた明治-ヨーロッパが愛した焼き物の美-
	11月	特別展「鉄斎」		10月	特別展「近世に輝く濃飛の群像」		9月	特別展「すばらしき東濃の自然、再発見-巨大ヒノキが見てきた生き物たち-
昭和53年	4月	入館者30万人を突破	平成5年	3月	入館者150万人を突破		11月	入館者200万人を突破
		特別展「濃飛の甲冑」		4月	特別展「土と炎の芸術」	平成13年	7月	特別展「あのころいた鳥-そういえばトキもおったげな-」
	7月	特別展「世界のコガネムシ」		9月	29日大型は乳類足跡化石を美濃加茂市で発掘		9月	特別展「七代目田中十郎と国貞、国芳-芝居、錦絵、中山道-
	10月	特別展「能面と装束」		10月	特別展「矢われゆく植物」		11月	ハイビジョン静止画番組「石たちの動物園」(マイミュージアムギャラリー)
昭和54年	4月	入館者40万人を突破		11月	「ハイパーハイビジョン風土記」イメージシミュレーションソフトの完成			全国ハイビジョン手づくりソフトフェスタ2001グランプリ受賞
		特別展「濃飛の先史時代」		1日	20日マイ・ミュージアム棟起工式		2月	NEDO 共同研究事業太陽光発電システム完成
	7月	特別展「世界の貝」		3月	大型は乳類足跡化石を展示		3月	バリアフリー対策事業小型モノレール(スロープカー)完成
	10月	特別展「濃飛の文人」		4月	特別展「川に生きる-水運と漁労-		4月	特別展「温泉展-湯の華からのメッセージ-
	11月	「視覚障害者(触察)コーナー」開設		8月	恐竜の歯等荘川村で発見		5月	入館者210万人を突破
昭和55年	4月	特別展「宝暦治水と薩摩藩」		9月	特別展「美濃山地の自然」		10月	特別展「中山道街道-飛騨の古代史発掘-律令国家の時代-
	5月	入館者50万人を突破		10月	入館者160万人を突破			
	7月	特別展「化石の世界」		12月	ユタ州訪問(花フェスタ'95展示化石の借用、交流の推進)			
	10月	特別展「義虫山人」	平成7年	3月	マイ・ミュージアム棟工事の完成ハイパーハイビジョン風土記「ひだ・みの紀行」美濃路編ソフト完成			
昭和56年	4月	特別展「美濃の絵馬」		4月	特別展「岐阜の淡水魚」	平成14年	2月	NEDO 共同研究事業太陽光発電システム完成
	5月	入館者60万人を突破			花フェスタ'95にユタ州恐竜化石を展示		3月	バリアフリー対策事業小型モノレール(スロープカー)完成
	7月	特別展「御岳山は生きている」		7月	マイ・ミュージアム(マルチメディア情報センター)落成式典挙行 一般公開		4月	特別展「温泉展-湯の華からのメッセージ-
	10月	特別展「ふるさとの美濃古陶」		8月	恐竜ゼミナール GIFU'95 開催		5月	入館者210万人を突破
昭和57年	4月	特別展「高賀山の信仰」		10月	特別展「美濃・飛騨の古代史発掘-律令国家の時代-		10月	特別展「中山道街道-飛騨の古代史発掘-律令国家の時代-
		入館者70万人を突破						
	7月	特別展「ふるさとの植物」						
	10月	特別展「東洋の貨幣」						
昭和58年	4月	特別展「岐阜県の考古遺物」						
	5月	入館者80万人を突破						
	7月	特別展「長良川」						
	10月	特別展「郷土の生んだ先覚者」	平成6年	1日	20日マイ・ミュージアム棟起工式			
昭和59年	4月	特別展「濃飛の戦国武将」		3月	大型は乳類足跡化石を展示			
	7月	特別展「ふるさとの昆虫」		4月	特別展「川に生きる-水運と漁労-			
	8月	入館者90万人を突破		8月	恐竜の歯等荘川村で発見			
	10月	学習ビデオスタジオコーナー設置		9月	特別展「美濃山地の自然」			
		特別展「濃飛の蘭学」		10月	入館者160万人を突破			
昭和60年	4月	特別展「濃飛の縄文時代」		12月	ユタ州訪問(花フェスタ'95展示化石の借用、交流の推進)			
	7月	特別展「鉱物の世界」						
	10月	特別展「美濃の刀剣」						
		入館者100万人を突破						
	12月	自然展示室Ⅱを改装	平成7年	3月	マイ・ミュージアム棟工事の完成ハイパーハイビジョン風土記「ひだ・みの紀行」美濃路編ソフト完成			
昭和61年	4月	特別展「徳山の四季とくらし」		4月	特別展「岐阜の淡水魚」	平成14年	2月	NEDO 共同研究事業太陽光発電システム完成
	7月	特別展「奥飛騨の自然」			花フェスタ'95にユタ州恐竜化石を展示		3月	バリアフリー対策事業小型モノレール(スロープカー)完成
	9月	人文展示室Ⅰを改装		7月	マイ・ミュージアム(マルチメディア情報センター)落成式典挙行 一般公開		4月	特別展「温泉展-湯の華からのメッセージ-
	10月	開館10周年記念式典を挙行		8月	恐竜ゼミナール GIFU'95 開催		5月	入館者210万人を突破
		開館10周年記念展「ふるさとの祭り」		10月	特別展「美濃・飛騨の古代史発掘-律令国家の時代-		10月	特別展「中山道街道-飛騨の古代史発掘-律令国家の時代-
昭和62年	4月	特別展「飛騨の弥生時代」						
		入館者110万人を突破						
	7月	特別展「外国から侵入した生きものたち」						
	10月	特別展「飛騨の匠」						

〔施設・設備〕

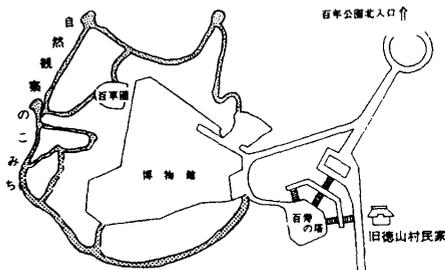
1 博物館



・主要室（名及び面積）

本館	室名	面積 (㎡)	マイ・ミュージアム	室名	面積 (㎡)
1階	第1収蔵庫	314.1	1階	エントランスホール	76.0
	第2収蔵庫	126.0		マイミュージアムギャラリー	202.3
	第3収蔵庫	192.0	2階	収蔵庫	25.3
	第4収蔵庫	99.4		制御室	18.5
	第5収蔵庫	55.0		ハイビジョンホール	192.3
2階	自然展示室Ⅰ	583.8	3階	調整室	47.0
	自然展示室Ⅱ	478.8		4階	マルチメディアスタジオ
	郷土学習室	95.4	制作室		31.2
	講堂	174.5	応接室		43.8
	研修室	93.2			
	第6収蔵庫	142.8			
3階	人文展示室Ⅰ	942.2			
	人文展示室Ⅱ	478.8			
	特別展示室	193.2			
	図書資料室	232.0			
	特別収蔵庫	142.8			

2 館外施設



(1) 自然観察のこみち

館内における“郷土の自然”の展示に対応し自然環境の中に生きた展示として、季節とともに移り変わる自然のすがたを観察できるようにしたこみちである。

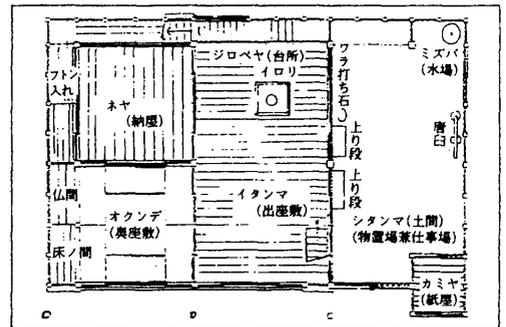
全長約 830m で、途中見晴らし台が3ヶ所、万葉集の植物の案内、ツツジの群生地、百草園、マンサクの林などが設けられている。

なお、樹林の特徴などが学習できるようグリーンアドベンチャー常設コースとして、40本の樹木に Q&A パネルを設置している

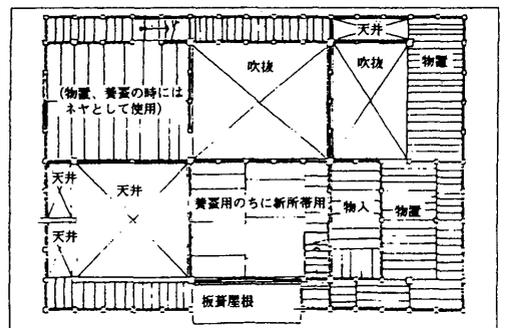
(2) 旧徳山村民家

徳山ダム建設計画に伴い、徳山村は閉村となり藤橋村になったが、徳山の生活を後世に語り継ぐため、当時徳山村戸入在住の宮川澄雄さんから家屋の提供を受け、昭和 62 年 10 月 7 日、移築復元を完了したもので、生活用具なども展示し、無料開放している。なお、平成 13 年 9 月、茅葺屋根の一部葺き替えを実施した。

- ・様式 木造かやぶき 2 階建、南平入り
- ・主材 ブナ・トチ
- ・建面積 120.97 ㎡
- ・延面積 197.48 ㎡
- ・間取り 下図参照
- ・建築年代 幕末から明治初年ごろと推定
- ・屋根 入母屋、切り落とし窓つき



▲ 1階間取り図



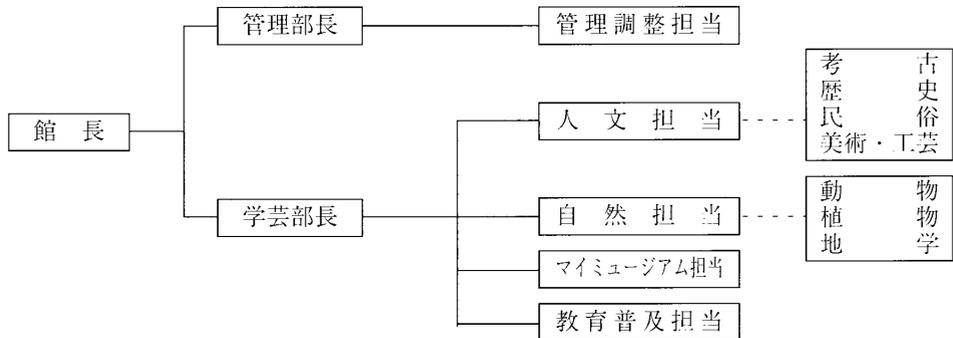
▲ 2階間取り図

Ⅱ 平成 15 年度 組織・運営

〔組織〕

平成 15 年 4 月現在

1 機構



2 職員

職名(担当)	氏名	職名(担当)	氏名	職名(担当)	氏名
館長 〔管理部長〕 教育委員会事務局参事兼管理部長 (管理調整担当)	武山 栞 司	〔学芸部〕 学芸部長 (人文担当)	柴田 滋 司	(マイ・ミュージアム担当) 課長補佐 佐藤 泰明	若尾 泰明
課長補佐	宗宮 正道	課長補佐(民俗)	生田 邦雄	課長補佐 佐藤 康文	熊崎 康文
〃	服部 豪	〃(歴史)	坂口 浩之	学芸主事 (教育普及担当)	江口 健治郎
主任	山田 郁子	(兼)学芸主事(考古)	早川 克司	課長補佐 佐藤 弘秀	日比野 利弘
主任	藤吉 正樹	主事(美術工芸)	長屋 幸二	(兼)課長補佐 佐藤 猛	豊田 文
管理業務推進職	長屋 亜佑巳	(自然担当)	岩 佐 伸一	学芸業務推進職	小山 森豊
〃	小原 眞紀子	課長補佐	石田 克	〃	土屋
〃	西村 千恵美	課長補佐(植物)	井上 好章		
〃	渡邊 祐子	課長補佐(地学)	占田 靖志		
〃	春田 朋子	主任(動物)	説田 健一		
〃	幅田 真山美	学芸業務推進職(地学)	脇本 晃		
〃	河田 知香				

〔事業計画〕

1 展示活動

展示名	期間	主な展示内容
常設展	通年	自然展示室は「郷土の自然と私たち」と「郷土のさまざまな自然」をテーマに岐阜県の大地ができたようす、郷土の自然とあらし、ふるさとの動物・植物・岩石を展示。人文展示室は「郷土のあゆみ」と「郷土の民俗と美術工芸」をテーマに郷土の原始時代から現在に至る歴史的な遺産や伝統的美術工芸品等を紹介している。
資料紹介展 「ようこそ 化石の世界へ！」	4/18(金) ～ 6/29(日)	当館が収蔵する化石に関する資料を、広く県民に紹介する企画展。岐阜県内の各地から産出する化石をはじめ、日本や世界の様々な化石を展示する。教科書に登場する化石コーナーなど、学校での学習にも対応したわかりやすい内容とする。
夏季特別展 「昭和、くらしの歩み ～30年代を中心に～」	7/19(土) ～ 9/7(日)	昭和は、日本人の価値観、生活様式、文化面など様々な分野で大きな変革をもたらされた時代。この特別展では、昭和30年代を中心に暮らしにかかわる資料を展示し、当時の様子とその変遷、暮らしの工夫を紹介する。
秋季特別展 「野の幸・山の幸、岐阜 ～発見!キノコと山菜、薬草の魅力～」	9/27(土) ～ 11/24(月・振)	野の幸・山の幸に恵まれた岐阜の人々は、キノコや山菜、薬草などにも関心が高く、造詣も深い。この特別展では、キノコ、山菜、薬草などを総合的に展示し、本県の豊かな自然を紹介する。
岐阜県図書館収蔵古地図展 「古地図の世界-国絵図-」	10/11(土) ～ 11/9(日)	岐阜県図書館が収蔵する古地図の中から近世古地図の代表である日本国内の国絵図またはその刊行版を展示する。近世の人々の地理的な見方・考え方、測量技術・地図作成法・印刷技術等を体感していただく。
発掘速報展 いにしへの美濃と飛騨	11/26(水) ～ 12/23(火・祝)	県内には九千を超える遺跡があり、各地で調査が行われている。(財)岐阜県教育文化財団文化財保護センターが平成13・14年度に調査した遺跡の成果を紹介する。郷土にどんな遺跡があり、何を語るのかを皆さんにお伝えしたい。
資料紹介展 「刀剣と書画の美 ～伊東コレクションより～」	1/4(日) ～ 2/15(日)	岐阜市の伊東氏が当館に寄託されている資料の中から、岐阜県重要文化財の刀剣類や江戸時代に活躍した美濃の画家村瀬太乙・喜田華堂らの作品を紹介する。
日本まんなか共和国博物館交流事業特別企画 「奥美濃の山岳信仰と文化の交流」	2/21(土) ～ 3/21(日)	古代より、越前・加賀・奥美濃などから全国に広がった白山信仰や、白山の南に位置する高賀山信仰に関する優れた文化財や、貴重な資料等の展示をとおして、古代から続くまんなか共和国の文化交流を紹介する。
マイミュージアムギャラリー		県民の生涯学習の成果としてのコレクションや作品を期間を決めて展示する。(次頁下表参照)

2 平成15年度の教育普及事業

事業名	期日	対象	定員	内容	内容
企画展関連事業	5/18	一般	20	自然観察会～山菜を採って食べよう(宮村にて)～	長谷川親石さん 協力:宮村グリーン体験宿
特別展講演会	7/27	一般	130	昭和、くらしの歩み	師勝町歴史民俗資料館・学芸員:津橋芳則さん
	8/3	親子	40	昔の遊びを体験しよう	
特別展講演会	8/24	一般	130	カメラを通して見た昭和30年代	田舎学会理事:吉田次郎さん
	8/30	親子	40	昔の遊びを体験しよう	
特別展講演会	10/5	一般	130	山菜の方言名と産物帳	金古弘之さん
	10/18	一般	130	自然観察会～キノコ探検隊～	森林文化アカデミー:津田格さん
	10/26	一般	200	キノコと山菜・薬草オリエンテーリング(午前と午後の2回実施)	
特別展講演会・文化講演会	11/8	一般	200	キノコと山菜・薬草オリエンテーリング(午前と午後の2回実施)	
	11/16	一般	130	山菜・薬草の無限の魅力にせまる	岐阜薬科大学教授:田中俊弘さん
記念講演会	12/7	一般	130	縄文時代の美濃と飛騨～北陸からの遠望～	金沢美術工芸大学教授:小島俊彰さん
	1/11	一般	20	「刀剣と書画の美～伊東コレクションより～」展示案内	
	1/25	一般	130	近世の美濃・飛騨の絵描きたち	
	2/8	一般	20	「刀剣と書画の美～伊東コレクションより～」展示案内	
	3/7	一般	130	遺言が語る白山美濃馬場の歴史	白山長瀧神社宮司:若宮多門さん
	3/14	一般	30	「奥美濃の山岳信仰と文化の交流」展示解説	
カルチャー講座	4/20	一般	20	自然観察会～自然の達人と春の里山ウォッチング～	中田宇元さん
	4/24	教育関係者	30	博物館活用説明会	
	5/3	一般	130	岐阜や全国の温泉紹介～湯治や温泉旅行のために～	
	5/11	一般	130	京都と美濃・飛騨の古く案内	
	5/24	一般	40	もっと知りたいパソコン講座(メール活用)(午前と午後の2回実施)	
	6/8	一般	30	伊吹山で植物の写真を撮ろう	藤井雅二さん
	6/14	一般	20	もっと知りたいパソコン講座(ワード文書作成)	
	6/22	一般	130	岐阜の歴史講座～信長と天道思想～	岐阜県歴史資料館運営協議会会長:船戸政一さん
	7/13	一般	130	岐阜県の石器時代	
	7/25	教育関係者	30	博物館活用説明会	
	8/9	一般	20	自然観察会～自然の達人と夏の里山ウォッチング～	中田宇元さん
	8/23	一般・教員	30	自然観察会～川原の石の見分け方(岐阜市にて)～	
	9/14	一般	130	岐阜の歴史講座～丹波と尾寺～	岐阜県歴史資料館運営協議会会長:船戸政一さん
	9/27	一般	20	もっと知りたいパソコン講座(画像加工)	
	10/4	一般	30	自然観察会～岐阜県の温泉現地解説ツアー(平湯温泉にて)～	
	10/12	一般	130	増山たづ子 ふるさと徳山を語る	増山たづ子さん
	10/19	一般	130	食からみた山のくらしの知恵	
	11/9	一般	130	岐阜の歴史講座～宮沢賢治と岐阜～	岐阜県歴史資料館運営協議会会長:船戸政一さん
	3/20	一般	20	昭和のはじめの殿様鳥類学者と動物採集人	
子どもクラブ	5/31	小学5～6年生	10	第1回パソコンクラブ(パソコンの基礎)	
	6/29	小学3～6年生	20	第1回自然の達人と初夏の里山で遊ぼう	中田宇元さん
	7/27	小学5～6年生	10	第2回パソコンクラブ(ワード文書作成)	
	8/9	小学5～6年生	10	第3回パソコンクラブ(インターネットメール)	
	10/11	小学3～6年生	20	第2回自然の達人と秋の里山で遊ぼう	中田宇元さん
	12/14	小学3～6年生	20	第3回自然の達人と初冬の里山で遊ぼう	中田宇元さん
たのしい博物館	4/12	一般	20	自然観察会～山菜ウォッチング～	
	4/13	一般	20	自然観察会～ギフチョウを観察しよう～	
	4/26	一般	10	パソコンで写真付き名刺をつくろう	
	4/27	親子	30	親子で学ぶ博物館～博物館ガイドツアー～	
	5/4	一般	30	まが玉をつくろう	
	5/17	小学生以上	40	化石のレプリカをつくろう	
	6/7	一般	10	パソコンでオリジナルカレンダーをつくろう	
	7/6	一般	40	パンフラワー教室(午前と午後の2回実施)	薔薇工房代表:木村喜美恵さん
	7/26	一般	40	竹でおもちゃをつくろう	竹細工師:石原文雄さん
	8/2	一般	40	ストーンベインティング教室～石に動物の絵をかこう～(午前と午後の2回実施)	阿部いづみさん
	8/3	親子	20	自然観察会～セミの鳴き声と羽化を観察しよう～(20:00終了)	
	8/10	親子	40	火起こし器をつくろう	
	8/13	親子	30	親子で学ぶ博物館～博物館ガイドツアー～	
	8/16	一般	30	まが玉をつくろう	
	8/16	親子	10	親子で学ぶインターネットメール	
	8/17	一般	40	楽しい折り紙教室	岐阜折紙会
	9/7	一般	40	バードカービング教室～木をけずって鳥をつくろう～	井藤一樹さん・渡部京子さん
	9/23	親子	60	初秋の里山で自然のゲームをしよう(午前と午後の2回実施)	
	9/28	一般	40	陶芸教室～茶碗をつくろう～(午前と午後の2回実施)	陶芸家:岡田孝司さん
	10/13	小学生以上	40	化石のレプリカをつくろう	
	11/23	一般	200	徳山のくらしを体験しよう	宮川澄雄さん
	11/24	親子	40	森の植物で造形遊びをしよう	
	11/30	一般	60	秋の実を使ってリースをつくろう(午前と午後の2回実施)	三村弘子さん
	12/6	一般	10	パソコンで個性的な年賀状をつくろう	
	12/7	一般	40	和風をつくろう	竹細工師:石原文雄さん
	12/13	一般	20	自然観察会～百年公園のバードウォッチング～	塚原博良さん
	12/14	一般	40	わら細工～正月の飾りをつくろう	わら細工師:山田嘉蔵さん
	12/23	一般	40	花もちをつくろう	飛騨ファームランド代表:北村隆嗣さん
	1/6	一般	20	自然観察会～七草ウォッチング～	
	2/1	親子	30	親子で学ぶ博物館～博物館ガイドツアー～	
	2/15	一般	40	昔のくらしを体験しよう	
	2/22	一般	20	自然観察会～百年公園のバードウォッチング～	
特別行事	4/29	一般	300	春のグリーンアドベンチャー	
	5/5	一般		響け!和太鼓	岐阜県立岐阜総合学園高等学校太鼓部のみなさん
	5/18	一般	130	オリジナルコンサート～心に響くハーモニー～	関市少年少女合唱団のみなさん
	5/25	小学3年以上	40	瑞浪の化石採集バスツアー	
	6/1	小学生以上	40	福井県立恐竜博物館見学バスツアー	
	7/20	小学生以上	40	夜の博物館と森を探検しよう(7/21(月・祝)の10:00終了)	
	10/25	一般	130	オリジナルコンサート～徳山流現代軽三味線～	徳山鼓泉さん・神谷ひかるさん
	11/2	中学生以下	300	百年公園・博物館を写生しよう(雨天の場合は11/3(月・祝)に実施)	
	11/3	一般	300	秋のグリーンアドベンチャー	
	1/7	中学生以下	400	七草がゆを食べよう	

3 マイミュージアムギャラリーの展示(マイミュージアムギャラリーの展示については出展者の責任で行われます。)

展示期間	出展者	内容
4/2～5/5	遠藤節子	魅惑の手芸芸展～デコパージュ・エッグアート～
5/11～6/15	広瀬高孝	野鳥を描いて～「濃飛の野鳥」へん画展～
6/22～7/27	井澤康樹	美濃源氏土岐一族の世界～土岐氏の歴史と文化
8/3～9/15	堀江均・陽南中学校美術部	ウッドパニングアートの楽しみ
9/21～11/9	海外日本入学校派遣岐阜県教師の会	楽しい世界の資料紹介展
11/16～12/23	小澤清俊	花嫁衣裳とちぎり絵の美
1/4～2/8	村瀬光芳	和風に魅せられて～伝統的和風の復元を試みて～
2/15～3/21	木村喜美恵	粘土で創る花の魅力～ようこそパンフラワーの世界へ～

Ⅲ 平成14年度のあゆみ

〔職員〕

1 職員名簿

職名(担当)	氏名	職名(担当)	氏名	職名(担当)	氏名
館長	高橋 宏之	〔学芸部〕		(マイ・ミュージアム担当)	
教育委員会事務局参事兼管理部長	宗宮 正道	学芸部長	遠藤 俊治	課長補佐	若尾 泰明
〔管理部〕		(人文担当)		課長補佐	熊崎 康文
(管理調整担当)		課長補佐	生田 邦雄	学芸主事	江口 健治郎
課長補佐	服部 豪	課長補佐(民俗)	坂口 浩之	(教育普及担当)	
主査	山越 国昭	課長補佐(歴史)	早川 克司	課長補佐	日比野 利弘
〃	山田 郁子	(兼)学芸主事(考古)	長屋 幸二	(兼)課長補佐	豊田 文秀
主任	伏屋 俊宏	主任(美術工芸)	岩佐 伸一	学芸業務推進職	國光 正宏
主任	小林 夕香理	(自然担当)		〃	山本 猛
管理業務推進職	小島 紀美	課長補佐	石田 克		
〃	小原 眞紀子	課長補佐(植物)	井上 好章		
〃	西村 千恵美	学芸主事(地学)	古田 靖志		
〃	渡邊 祐子	主任(動物)	説田 健一		
〃	春田 朋子	学芸業務推進職(地学)	脇本 晃美		
〃	幅 真由美				

2 異動

転出	課長補佐	古川 司郎	転入者	課長補佐	服部 豪
	課長補佐	安田 昌治		課長補佐	生田 邦雄
	課長補佐	奥村 正彦		課長補佐	若尾 泰明
	(兼)課長補佐	鎌田 嘉彦		課長補佐	日比野 利弘
	(兼)課長補佐	青木 靖浩		(兼)課長補佐	豊田 文秀
	主査	小池 裕紀		(兼)学芸主事	長屋 幸二
	学芸主事	小岩 田正雄		主任	山越 国昭
退職	主査	小川 百合子		主任	伏屋 俊宏
	学芸嘱託員	富田 幸四郎		学芸業務推進職	國光 正宏
	〃	戸塚 幹男		〃	山本 猛
	〃	河尻 清和		〃	脇本 晃美
	業務嘱託員	河合 紀枝		管理業務推進職	春田 朋子
	〃	佐伯 麻里		〃	幅 真由美

3 歴代館長名簿

	在職期間(年度)	氏名
1	昭和51年	小幡 忠良
2	昭和52年～昭和54年	松尾 克美
3	昭和55年～昭和56年	大橋 桃之輔
4	昭和57年～昭和58年	吉本 幹彦
5	昭和59年	関谷 美智男
6	昭和60年～昭和61年	廣田 照夫
7	昭和62年～昭和63年	森崎 利光

	在職期間(年度)	氏名
8	平成元年～平成2年	伊藤 秀幸
9	平成3年～平成4年	篠田 幸男
10	平成5年～平成6年	横山 勢津男
11	平成7年～平成8年	清水 廣美
12	平成9年～平成10年	高田 晃
13	平成11年～平成12年	遠藤 祐神
14	平成13年～平成14年	高橋 宏之

〔日誌抄〕

平成 14 年度

- 4. 1 「岐阜県博物館報」第 24 号発行
- 1 人事異動に伴う辞令交付
- 2 マイミュージアムギャラリー「美濃刀の粋・飛騨一刀彫の妙」(～5月6日)
- 14 自然観察会「ギフチョウを観察しよう」
- 20 たのしい博物館「マルチメディアで調べよう!ふるさと岐阜」
- 21 たのしい博物館「自然の達人と春の里山で遊ぼう」
- 24 博物館講座「博物館活用説明会」
- 26 特別展「温泉展～湯の華からのメッセージ～」(～6月30日)
- 27 岐阜県博物館友の会総会
- 28 たのしい博物館「上箱をつくろう」
- 29 特別行事「春のグリーンアドベンチャー」
- 5. 3 たのしい博物館「親子で学ぶ博物館～博物館ガイドツアー～」
- 4 博物館講座「すばらしい日本の温泉!再発見」
- 5 特別行事「響け!和太鼓」
- 6 特別行事「春のグリーンアドベンチャー」
- 8 岐阜県博物館協会役員会・総会
- 12 特別行事「新世紀、明るい未来へ…琴からの贈り物」
- 12 マイミュージアムギャラリー「二人展～切手とコイン・欧州の写真」(～6月16日)
- 19 たのしい博物館「パンフラー教室」
- 19 自然観察会「岐阜の温泉現地解説ツアー」
- 25 博物館講座「IT 応用講習」(ホームページ制作)
- 26 特別展講演会「温泉はなぜからだに良いか」
- 6. 1 たのしい博物館「温泉展」展示解説
- 2 博物館講座「岐阜の気象のお話」
- 8 たのしい博物館「マルチメディアで調べよう温泉の世界」
- 9 たのしい博物館「化石を見つけよう」
- 15 博物館講座「IT 応用講習」(文書作成)
- 18～19 日本博物館協会評議員会、全国博物館館長会議(於:東京)
- 22 たのしい博物館「温泉展」展示解説
- 23 たのしい博物館「竹で輪挿しをつくろう」
- 23 マイミュージアムギャラリー「野球に生きて～ある軟式野球審判員5578試合の記録」(～8月4日)
- 30 たのしい博物館「自然の達人と初夏の里山で遊ぼう」
- 7. 4～5 東海地区博物館連絡協議会、日本博物館協会東海支部理事会・総会(於静岡市)
- 7 たのしい博物館「楽しいインターネットの世界」
- 8～13 全館薫蒸のため臨時休館
- 20 たのしい博物館「恐竜ナイトツアー」
- 20 資料紹介展「海外からやってきた生き物たち」(～9月23日)

- 21 自然観察会「セミの鳴き声を聞こう」
- 27 たのしい博物館「竹でおもちゃをつくろう」
- 28 たのしい博物館「アライグマの絵を描こう」
- 28 たのしい博物館「火起こし器をつくろう」
- 8. 3 たのしい博物館「ストーンペインティング教室」
- 4 たのしい博物館「まが玉をつくろう」
- 10 マイミュージアムギャラリー「折り紙の魅力～紙の織りなす夢の世界」(～9月16日)
- 10 たのしい博物館「バードカービング教室」
- 11 たのしい博物館「自然の達人と夏の里山で遊ぼう」
- 13 たのしい博物館「親子で学ぶ博物館～博物館ガイドツアー～」
- 14 たのしい博物館「マルチメディアで調べよう帰化生物」
- 15 たのしい博物館「アライグマの絵を描こう」
- 16 たのしい博物館「ふるさと岐阜を調べよう」
- 24 たのしい博物館「クイズで探検!博物館」
- 25 自然観察会「セミの鳴き声を聞こう」
- 27 博物館講座「博物館活用説明会」
- 9. 8 たのしい博物館「インターネットで広がる充実ライブ」
- 15 たのしい博物館「クイズで探検!博物館」
- 22 マイミュージアムギャラリー「万国博覧会の華～里帰りした七宝の美～」(～11月4日)
- 23 たのしい博物館「ストーンペインティング教室」
- 28 博物館講座「IT 応用講習」(表計算)
- 29 たのしい博物館「陶芸教室～茶碗をつくろう～」
- 10. 5 特別展「中山道街道400年」(～11月10日)
- 5 岐阜県図書館収蔵資料展「地図でみる中山道」(～11月10日)
- 6 特別行事「福井県立恐竜博物館見学バスツアー」
- 6 たのしい博物館「中山道街道400年」展示解説
- 12 博物館講座「中山道と美濃の宿場」
- 13 特別行事「たんざく中山道」
- 13 たのしい博物館「自然の達人と秋の里山で遊ぼう」
- 14 たのしい博物館「化石をつくろう」
- 19 たのしい博物館「マルチメディアで調べよう中山道」
- 20 特別行事「金生山の化石観察バスツアー」
- 24 東海三県博物館協会交流研修会(於:名古屋市)
- 26 特別行事「秋のグリーンアドベンチャー」
- 27 特別行事「講演:岐阜県から産出する大昔の化石とその当時の日本」
- 27 たのしい博物館「中山道街道400年」展示解説
- 11. 4 特別講演会「皇女和宮と中山道」文化講

- 演会
- 10 マイミュージアムギャラリー「創作人形の世界～語りかける人形たち」(～12月23日)
- 10 たのしい博物館「森の造形教室～森にすむ動物をつくろう」
- 13～15 国博物館大会(宮崎市)
- 16 発掘速報展「いにしへの美濃と飛騨」(～12月15日)
- 17 たのしい博物館「パンフラー教室」
- 23 たのしい博物館「マルチメディアで調べよう恐竜の世界」
- 24 たのしい博物館「徳山のくらしを体験しよう」
- 12. 1 記念講演会「古代の開発～人と自然の格闘の歴史～」
- 7 博物館講座「IT 応用講習」(文書作成)
- 8 たのしい博物館「和風をつくろう」
- 15 たのしい博物館「わら細工～正月の飾りをつくろう～」
- 22 資料紹介展「近世ふるさとの文人たち～石田コレクションより」(～2月2日)
- 22 たのしい博物館「自然の達人と冬の里山で遊ぼう」
- 23 たのしい博物館「花もちをつくろう」
- 1. 4 マイミュージアムギャラリー「楽しい世界の資料紹介展～ヨーロッパ・北アメリカ・オセアニア編」(～2月11日)
- 5 たのしい博物館「七草ウォッチング」
- 7 特別行事「七草がゆを食べよう」
- 12 博物館講座「IT 応用講習」(ホームページ制作)
- 19 博物館講座「ふるさとの文人梁川景嚴の人と思想」
- 26 自然観察会「百年公園のバードウォッチング」
- 26 博物館講座「近世ふるさとの文人たち」
- 2. 2 たのしい博物館「親子で学ぶ博物館～博物館ガイドツアー～」
- 9 よみがえる幻の宮「斎宮歴史博物館所蔵品紹介展」(～3月9日)
- 9 たのしい博物館「昔のくらしを体験しよう」
- 15 たのしい博物館「昔のくらしを体験しよう」
- 16 マイミュージアムギャラリー「リメイクの美～地球に優しいリサイクルツールペイントクラフトの魅力」(～3月23日)
- 23 博物館講座「IT 応用講習」(表計算)
- 3. 2 博物館講座「インターネットの基礎技術」
- 9 博物館講座「氷河時代の岐阜」
- 13 岐阜県博物館協会常任理事会
- 16 たのしい博物館「自然の達人と早春の里山で遊ぼう」
- 20 平成 14 年度新収蔵資料紹介展示(～4月9日)
- 22 自然観察会「百年公園バードウォッチング」
- 23 たのしい博物館「クイズで探検!博物館」

〔岐阜県博物館協議会〕

当協議会は、博物館の運営に関し、館長の諮問に応じ、また意見を述べる機関として、岐阜県博物館条例(昭和 51 年)第 2 条及び第 3 条の規定に基づいて設置され、委員は次のとおりである。

氏名	勤務先	現職名
川瀬 尚 信	(株)岐阜放送	(株)岐阜放送営業局長
酒井 和 行	NHK 岐阜放送局	NHK 岐阜放送局長
篠田 薫	学校法人篠田学園	かぐや第一幼稚園長
田口 義嘉壽	西濃運輸(株)	カンガルーメセナ協議会長
玉井 博 祐	(名)玉井屋本舗	(名)玉井屋本舗代表社員
富田 幸 雄	学校法人富田学園	岐阜県私立中学高等学校協会長
早川 万 年	岐阜大学	岐阜大学教育学部助教授
○ 福田 莞 爾	福田刃物工業(株)	岐阜県博物館友の会長
古谷 俊 明	中日新聞岐阜支社	中日新聞岐阜支社長
◎ 堀 幹 夫	岐阜女子大学	岐阜女子大学学長
水谷 あい子	藤橋村立藤橋中学校	岐阜県中学校校長会会員

〈開催状況〉

月 日 平成 14 年 10 月 24 日
 場 所 岐阜県博物館講堂
 議 事 ・博物館の運営について
 一生涯学習における博物館の役割

◎会長 ○会長代理 (平成 14 年 10 月 9 日現在 五十音別)

任期は平成 14 年 7 月 26 日～平成 16 年 7 月 25 日

〔実施事業の概要〕

「楽しく・遊びながら体感を使って学ぶ、ソフト面のリアフリー、協働・参画・連携、高度情報化」をインタラクティブに進める博物館を目指して、平成14年度は、特別展と資料紹介展をそれぞれ2本、共催展など3本と8本のマイミュージアムギャラリーの展覧会、80本余の楽しい博物館事業など、多くの事業を展開する中で展覧会場や常設展示場内などで積極的に展示説明など来館者とのふれあいに努めた。また、調査研究、資料の収集、デジタルアーカイブ事業を推進した。

博物館前の坂道側面に設置された待望のモノレールは、新しい入館者層を開拓したとも評される程に好評を得て、「らくらく号」の愛称も公募で決められた。

1 調査研究事業

人文分野では、中山道、昭和くらしの歩み、たのしい石器時代などのテーマに基づいて調査研究をすすめた。

自然分野では、野の幸・山の幸岐阜、里山に生息する動植物の分布や生態、温泉、化石収集事業などの調査研究をすすめた。

2 展示活動

特別展では、自然分野展が自然の恵みである温泉を科学的に見つめ直し、その素晴らしさを再発見することをテーマにした展示で、健康や癒しに関心が高い現代、タイムリーで、親しみやすい展示と高く評価された。人文分野展では、初めての試みとして中山道沿いの博物館が共同企画した展示で、中山道の岐阜県に関わる豊かな歴史や文化が掘り起こされ、非常に質の高い展示と評価された。

資料紹介展では、自然分野が外来生物のアライグマ、ハ

リネズミなどの剥製やオオキンケイギクやコニシキソウなどの植物標本をとおして、外来生物の及ぼす深刻な社会問題を紹介した。来館者からは農作物への被害などから共感も得られた。また、親しみやすい動物の剥製のハンズオンやアライグマを描こうなど楽しい展示で、人気を博した。人文分野では寄託資料の展示で、身近なふるさと岐阜の文人とその書画、墨跡を紹介し、好評を博した。他施設との共催展示として、例年の発掘速報展のほか岐阜県図書館の収蔵資料紹介展を開催した。

また、滋賀、三重、福井、岐阜県の四県で構成する日本まんなか共和国の交流展として、斎宮歴史博物館所蔵品紹介展を開催した。出展館の格別のご配慮で多くの資料が公開され、平安の雅の華が展覧会場に咲き競った。質の高い展示で古典、歴史に関心が高い多くの方々の好評を博した。

3 資料収集活動

人文分野では、焼物・錦絵など当県ゆかりの品を購入した。また、貨幣・焼物・錦絵・民具などの寄贈があった。

自然分野では、恐竜トリダクティロサウルスのレプリカなどを購入した。また、植物のレプリカや封入標本、動物剥製標本の依託製作を実施した。また、県内動植物の採集、標本の寄贈を受けた。

4 教育普及活動

体験・講座などの「たのしい博物館」や「特別行事」など、80本余の催し物とを開催した。特に、小・中学生の博物館活用や、その他子供会などの利用に「博物館での学習活動例」や「ビンゴゲーム」を用いて実施するなど、博物館での学習活動の活性化と質的な充実にも努めた。また、様々な事業の広報活動を積極的に実施した。

展 示 名	期 間	展 示 内 容	入館者数
常 設 展	年 間	人文展示室1の考古、歴史、人文展示室2の美術工芸、民俗の展示替えを行った。また、埋蔵文化財を紹介する(財)岐阜県文化財保護センター展示コーナーを半期毎にテーマを変えて展示した。自然展示室1の福化植物のコーナーのさく葉標本を封入標本に差し替え、原産地名などを加えて分かり易く、見やすくなるよう工夫して展示した。また、恐竜コーナーには、恐竜コンロケットの営業復元模型などを展示に加えた。その他、一部の展覧解説パネルを平易な文に代えるなど展示の改善・充実にも努めた。	
特別企画 「そよ風に乗って～高橋尚子選手の記録～」	3/21～4/14	当館は開館記念展に「郷土スポーツ栄光展」を開催し、世界で活躍した当県出身選手の偉業を紹介した。今回は多くの県民の要望に応え、オリンピックやソリンメダリストの高橋尚子選手の偉業を称え、同選手のさらなる飛躍を目指した姿をとおして、青少年の「で、あ、い、夢、感動」を育む機会とした。	H14 2,978 (5,491)
春季特別展 「温泉展～湯の華からのメッセージ～」	4/26～6/30	温泉は大自然の恵みによる産物であり、大地の恵みである。大地から湧き出す温泉には、硫黄の臭いが立ち込めたり、湯の華がまったり、温泉で一生を過ごす生き物がいたり、岩石・鉱物が生成されるなど温泉特有の自然がある。この特別展では、温泉を科学の目からじっくり見つめるとともに、温泉と暮らしとの関わりについても紹介する中で、温泉の素晴らしさ、温泉の素晴らしさを再発見する機会とした。	18,311
資料紹介展 「海外からやってきた生き物たち」	7/20～9/23	古くから人間は移住するとき、穀物や家畜など生活を豊かにする動物種を一緒に持ち帰る、多くの利益を得てきた。しかし、二十世紀にはいり、人間の移動が容易になった結果、外来種は深刻な社会問題を引き起こすようになった。この展覧会では、日本でも大きな社会問題となっているアライグマやマンゲースなど身近な自然の中にもたくさん侵入している外来生物の展示をとおして、外来生物に関心を持つ機会とした。	12,733
秋季特別展 「中山道街道400年」	10/5～11/10	本年は、徳川家康が中山道の各宿に伝馬朱印状を発給し、江戸と京都を結ぶ主要な道と位置づけられてから、400年という記念の年に当たった。この特別展では、中山道のほしまりを物語る徳川家康発給の文書類、歌川広重の錦絵をはじめとした絵画や伊能忠敬、日光御幣、和宮など美濃の中山道にゆかりのある数多くの資料を展示し、中山道の豊かな歴史や文化に関心を持つ機会とした。なお、本展覧会は、中山道沿いの板橋区立郷土資料館、埼玉県立博物館、長野県立歴史館、野洲町立歴史民俗資料館、草津宿街道交流館との共同企画として開催した。	16,407
岐阜県図書館収蔵資料展 「古地図の世界～古地図にみる中山道～」 共催：岐阜県図書館	10/5～11/10	本年は、宿駅制度が設けられて400年に当たり、当館の秋季特別展「中山道街道400年」と同一テーマで、岐阜県図書館の収蔵した古地図展が開催された。展示された資料は、木曾街道中勝景行程記、加納宿絵図、美濃国絵図など35点があり、当館の特別展と相俟って中山道の豊かな歴史にふれたいだける機会とした。	
発掘速報展 いにしえの美濃と飛騨 主催：(財)岐阜県文化財保護センター	11/16～12/15	埋蔵文化財の保護活動の一環として、出土遺物を県民に公開するため、この展覧会を企画している。今回は、縄文時代中期から後期にかけての集落跡で、住居内からは大量の土器や石器が出土した大野郡清見村の上野野遺跡や奈良から江戸時代の集落跡が確認され鍛冶の遺物などが確認された関市の重竹遺跡、大妻のすらしい人物像頭部や四葉楓などが出土した上岐市の丸石宮遺跡など10遺跡からの出土遺物、約300点が展示された。	5,322
資料紹介展 「近世ふるさとの文人たち～石田コレクションより～」	H14 12/22～2/2	当館は、安八町の石田謙一氏のコレクションである岐阜県の文人・墨客の作品多数の寄託を受けている。今回の展覧会では、この石田コレクションの中から、大川市出身で「日本の李白」とも称された詩人であり、尊皇攘夷派の旗手としても活躍した梁川早庵とその妻・紅蘭、友人の江馬細香、村瀬藤城など江戸(後期)から幕末にかけて活躍した岐阜県の文人達を紹介し、ふるさとの文化にふれる機会とした。	2,763
日本まんなか共和国博物館交流事業特別企画 「よみがえる幻の宮～斎宮歴史博物館所蔵品紹介展～」	H15 2/9～3/9	交流館の協力により、三重県の特徴ある歴史や文化の紹介として、斎宮歴史博物館の所蔵品の中から、史跡斎宮跡から出土した奈良～平安時代の遺物や斎宮・廣土にかかわる江戸時代の書籍や絵画等を約40点を展示し、平安時代を中心に伊勢に花開いた雅の文化を紹介し、他県の特徴ある文化にふれる機会とした。	3,749
マイミュージアムギャラリー	H14 4/2～H15 3/23	美濃刀の情・飛騨一刀彫の妙(4/2～5/6) 野球に生きて(6/23～8/4) ～ある軟式野球審判員5578試合の記録～ 万国博覧会の華(9/22～11/4) ～早稲刈りした稲宮の美～ 楽しい世界の資料紹介展(1/4～2/11) ～ヨーロッパ・北アメリカ・オセアニア編～	人展(5/12～6/16) ～切手とコイン・欧州の写真・折り紙の魅力(8/10～9/16)～ ～紙の織りなす夢の世界～ 創作人形の世界(11/10～12/23) ～語りかける人形たち～ リメイクの美(2/16～3/23) ～地球に優しいリサイクル・ボールペン・クラフトの魅力～

〔特別展〕

—春季特別展—

1 展覧会名称

「温泉展～湯の華からのメッセージ～」

2 開催期間

平成14年4月26日（金）～平成14年6月30日（日）

3 趣旨

昨今の温泉ブームの中で、テレビ番組や旅行雑誌で取り上げられる“温泉”は、旅館の豪華な食事や湯舟の様子が中心で、利用者に温泉の本質的な情報がなかなか伝わってこないという実情がある。温泉とは本来、大地によって生み出される自然現象であり、私たちが温泉を正しく理解するためには、温泉を自然科学の目で見つめる機会が不可欠である。

そこで、本特別展では、温泉を主に自然科学の目でとらえ、温泉のメカニズム、温泉を取り巻く自然の様子、温泉の泉質などについて、資料展示や体験コーナー等を通して紹介し、温泉という自然事象のすばらしさを再認識・再発見してもらおう機会としたいと考えた。

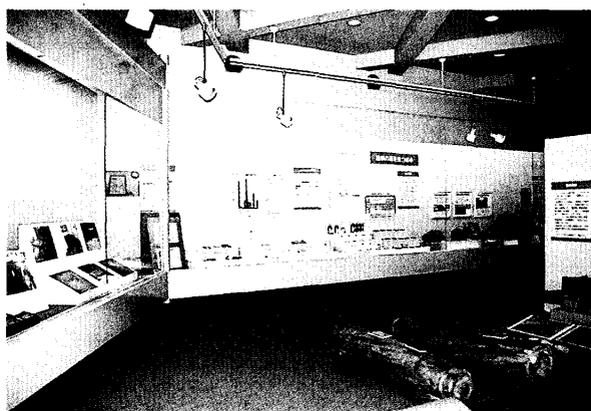
4 展示内容

(1) 温泉ってなに？

温泉の定義や温泉水と普通の水との違いなどをパネルや温泉スケールなどの実物資料で、また、温泉が湧き出すメカニズム（温泉の熱源、温泉に溶け込む成分の由来、温泉の水の由来等）を火山性温泉版と非火山性温泉版の二つのオリジナルのジオラマによって展示。

(2) 温泉をとりまく自然

地獄地形、温泉沈殿物がつくり出す景観、噴泉や間欠泉など、全国の温泉地に形成される温泉固有の自然景観について、写真パネルや模型によって展示。また、北投石やプリコ石などの特別天然記念物をはじめとした多種多様な温泉沈殿物や熱水鉱床の鉱物を展示。



温泉展の展示のようす

さらには、温泉の中で生活をする動植物、硫化水素の発生する地熱地帯で生育する硫気孔植物といったいわゆる温泉生物を、実物資料や模型、剥製などで展示。

(3) お湯を見つめる

温泉に含まれている成分そのものや、いろいろな泉質のお湯、全国の温泉の湯の華、温泉分析書の見方などを展示。

(4) 温泉発見伝説と今どきの温泉開発

全国の温泉地にまつわる温泉発見の伝説で、どのような動物が発見したかを剥製にて展示。今どきの温泉開発について、そのしくみや、掘削や引湯に使われる道具などを展示。

(5) 温泉の利用

私たちが温泉をどのように利用しているかということについて、温泉せんべいや飲料水、入浴剤など、全国のさまざまな温泉グッズを紹介。

(6) 岐阜や日本の温泉

岐阜県や日本の温泉について、統計データや温泉分布図、CD-ROMなどによって紹介。

(7) 日本の温泉と文化

海外の飲泉カップ、温泉を利用して作られたガラス製品や焼き物などの工芸品、温泉地の歴史的なポスターやパンフレット、絵はがき、温泉絵図、温泉番付などを展示。

また、現在発刊されている温泉関係の書籍を一覧表と共に展示。

(8) 体験コーナー

下呂温泉の本物のお湯に触れるコーナー、各地の温泉のpHや塩分濃度を測定するコーナー、温泉たまごを作るコーナー、全国の温泉水の色の違いを観察したり臭いをかいだりするコーナー、日本各地の温泉情報を検索するコーナーを設定。

関連行事

- ・ 5月26日（日）特別展講演会
『温泉はなぜ体に良いか』
講師 木暮金太夫氏（日本温泉協会会長）
- ・ 5月4日（土）特別展講演会
『すばらしい日本の温泉再発見』
当館学芸員
- ・ 5月19日（日）自然観察会
岐阜の温泉現地観察ツアー（飛騨小坂温泉郷）
当館学芸員
- ・ 6月22日（日）温泉展展示解説
当館学芸員

一 秋季特別展一

1 展覧会名称

「中山道 街道400年」

2 開催期間

平成14年10月5日(土)～11月10日(日)

3 趣旨

関ヶ原の戦いに勝利した徳川家康は、江戸を中心とした街道の整備に取り組み、慶長6年(1601)の東海道伝馬制度をはじめ、五街道と称される主要な道を整えていった。江戸から武蔵、上野、信濃、美濃、近江を経て京へ至る中山道の各宿駅に対しては、慶長7年(1602)に朱印伝馬状を発給し、その後も道の付け替えや新しい宿場の設置などを進めた。平成14年は、中山道の宿駅制度が制定されてから400年目に当たる。本展覧会は、その記念として中山道の成立や発展、行き交った人々などの分野から美濃に関わる資料を展示し、東海道とならんで江戸と京を結ぶ大動脈のひとつであった中山道の諸相を約160件の資料により紹介しようとするものであった。

なお、本展覧会は中山道沿いにある博物館が共同で企画し、各々の地域に所在する中山道関連の資料を展示することにより、各地域における中山道の特徴を示そうとした。当企画へは板橋区立郷土資料館、埼玉県立博物館、長野県立歴史館、岐阜県博物館、野洲町立歴史民俗資料館、草津宿街道交流館が参加し、各館とも10月5日(土)から約1ヶ月ほど中山道に関する展示を行い、展示以外にも共同図録の作成や広報などを共同して進めた。

4 展示内容

本展覧会は、大きく4つのコーナーからなり、中山道の歴史を物語る主要な人物や事件にちなむ資料を展示し、豊かな歴史を持つ中山道について概観していただけるようにした。

(1) なりたち

慶長7年(1602)よりはじめられた中山道の整備や宿場の発展、および中山道的美濃国部分を概観する資料を展示した。

- ・岐阜県指定文化財 御嶽宿伝馬朱印状
- ・国指定重要文化財 五海道其外分間延絵図並見取絵図 中山道 巻七、巻八、巻九 ほか

(2) にぎわい

各宿駅に置かれ、大名や公家の宿泊を受け持った本陣や脇本陣、荷物を取り次ぐ問屋場などはたらきを美濃に伝わる資料を通して紹介した。

- ・宿場札 大井宿
- ・伝馬札 大井から岩村まで ほか

(3) たびだち

中山道を旅した日光例幣使や伊能忠敬関連の資料、中山道の写生画や浮世絵などを展示した。

- ・国指定重要文化財 伊能忠敬 測量日記
- ・歌川広重 木曾海道六拾九次のうち美濃部分 ほか



歌川広重 木曾海道六拾九次之内赤坂

(4) 幕末維新とその後の中山道

幕末維新期には、和宮の降嫁や天狗党の通過、明治天皇の巡幸など歴史の事件の舞台になった中山道。それらを物語る資料を展示した。

- ・孝明天皇下賜 和宮守刀 ほか



和宮御迎老女花園土産篋迫類のうち

5 関連事業

- ・10/12(土) 博物館講座
「中山道と美濃の宿場」
当館学芸員
- ・10/13(日) 特別行事
「たんさく中山道」*東濃方面バスツアー
当館学芸員
- ・11/4(月・振休) 特別展講演会
「皇女和宮と中山道」
霞会館展示委員会副委員長 松平乗昌氏

6 その他

10月26日(土)には、交通史研究会との共催で「中山道400年祭シンポジウム」を行い、多数の参加者を得た。

また、岐阜県図書館収蔵資料展「古地図にみる中山道」を本展覧会と同時に特別展示室において開催した。

〔資料紹介展〕

一 資料紹介展 1 ー

1 展覧会名称

「海外からやってきた生き物たち」

2 開催期間

平成 14 年 7 月 20 日 (土・祝) ～ 9 月 23 日 (月・祝)

3 趣旨

人間のさまざまな活動に伴い本来は生息していない地域に持ち込まれた生物を外来種という。古くから人間は移住するときに穀物や家畜など生活を豊かにする動植物を一緒に持ち運び、多くの利益を得てきた。ところが、二十世紀に入り、人間の移動が活発になった結果、外来種は深刻な社会問題 (①産業への被害、②病気の伝播、③在来の野生生物への深刻な影響) を引き起こすようになった。

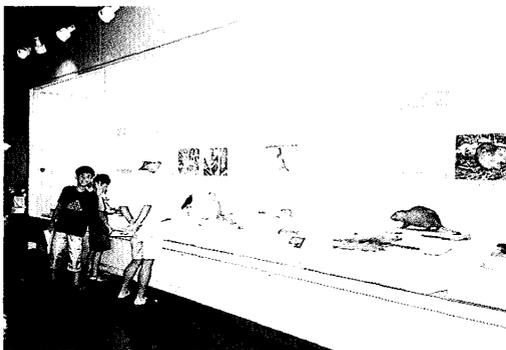
今回の展覧会では、身近な自然の中に侵入した外来種に関心を持つ機会になればと考え、館蔵資料を中心に、

日本でも大きな社会問題となっているアライグマやマングースなどの外来生物を展示した。

4 展示内容

(1) 動物

ハブ退治を目的に沖縄に持ち込まれたマングース、マングースに捕食された希少生物 (ノグチゲラやアカヒゲ)、飼育できなくなり野外に放たれたアライグマ、ハリネズミなどの外国産ペット類、かつて毛皮をとるために飼育が奨励されたヌートリアの飼育方法を記した文献など7つの小コーナー (①外来種とは、②崩れるピラミッド、③もろい島の生態系、④人間の役に立つために、⑤捨てられたペット、⑥遺伝子の汚染、⑦水辺の密航者) に分けて紹介した。

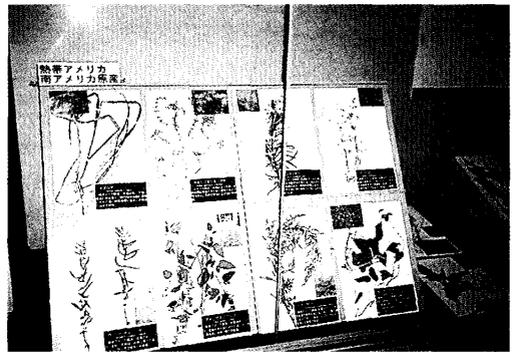


▲展示風景 1

(2) 植物

オオキンケイギク、セイタカアワダチソウなどもともと園芸目的で持ち込まれ、野生化したもの、マメカミツレ、ウサギアオイなど岐阜県でも野生化する可能性がある

るものなど4つのコーナー (①どこから来たの?、②栽培されて帰化した植物、③日本 vs 外国、④岐阜県に侵入してくる恐れがある植物) に分けて紹介した。



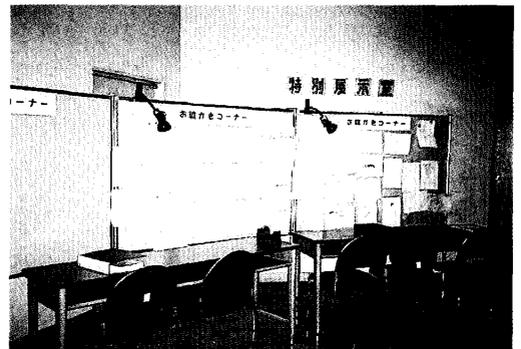
▲展示風景 2

(3) 体験コーナー

アライグマ、ヌートリアなどのはくせいにさわったり、お絵かきができる体験コーナーで楽しめる場所を設けた。



▲展示風景 3



▲展示風景 4

5 関連事業

・アライグマの絵を描こう

7月28日(日) 10:00～

8月15日(水) 13:30～

・マルチメディアで調べよう 帰化生物

8月14日(水) 13:30～

一資料紹介展 2一

1 展覧会名称

「近世ふるさとの文人たち～石田コレクションより～」

2 開催期間

平成 14 年 12 月 22 日 (日) ～平成 15 年 2 月 2 日 (日)

3 趣旨

安八町の石田鎌一氏より当館に寄託されている多数の資料の中から、梁川星巖・紅蘭夫妻や江馬細香、そして村瀬藤城・秋水兄弟など、近世末に活躍した岐阜県(主に美濃地方)出身の文人たちの書画を紹介した。これら「ふるさとの文人たち」は、今でこそあまり知られなくなりましたが、当時は全国的に名を知られた人も多くいた。幕末の激動の時代を動かしていったふるさとの文人たちの漢詩文や水墨画などの作品に触れ、郷土の歴史と豊かな文化への理解を深めてもらう機会とした。

4 展示内容

大きく 4 つのコーナーに分け、それぞれの文人たちの作品を中心に展示した。

(1) 美濃が生んだ幕末尊攘派

の師：梁川星巖

「日本の李白」とも称され、近世美濃が生んだ最大の漢詩人である梁川星巖(現大垣市出身)の漢詩や水墨画を主に展示した。彼は、頼山陽(現広島県出身)と天下の名声を二分するほどの活躍ぶり、吉田松陰・西郷隆盛ら尊王攘夷派の志士たちと交わり、彼らの精神的支柱となっていた。



▲梁川星巖筆文殊菩薩像



▲江馬細香画養老瀑布図

(2) 美濃の女流漢詩人：

細香と紅蘭

共に大垣出身で、漢文学の世界では珍しい女流詩人である江馬細香と梁川紅蘭の水墨画を中心に展示した。

梁川星巖の妻である紅蘭は、星巖から手ほどきを受け漢詩文を学ぶと共に、夫と諸国を漫遊し、夫を支え続けた。江馬細香は、大垣の蘭学者・江馬蘭斎の娘で、大垣に滞在した頼山陽から漢詩文を学んだ。

参考出品として、江馬細香の遺品(硯や文鎮など)も紹介した。

(3) 安八郡出身の画家：高橋杏村と蓑虫山人

美濃三大画人の一人で、山水・花鳥を中心に描いた南画家・高橋杏村(現神戸町出身)と、自然と庶民の中に生きぬいた、漂泊の画人・蓑虫山人(現安八町出身)との作品を展示した。



▲蓑虫山人画桃ノ屋書画之席図

(4) 上有知出身の文人：藤城・秋水・太乙

上有知村(現美濃市)の庄屋の生まれである村瀬藤城・秋水兄弟の漢詩と水墨画、それに藤城の門弟で、独特な画風の絵も描いた漢詩人の村瀬太乙の水墨画を展示した。

藤城は頼山陽の初めての門人といわれ、当時梁川星巖とならぶ漢詩人だった。秋水は南画を学び、藤城の死後は画業に専念した。



▲村瀬太乙筆赤穂義士図

※体験コーナーとして、「ミニ掛け軸を作ろう」を設けた。

作品例を置き、用意した掛け軸風の紙に筆ペンで自由に墨絵を描いてもらうようにした。

5 関連事業

・1月19日(日) 博物館講座

「ふるさとの文人・梁川星巖の人と思想」

講師：岐阜工業高等専門学校名誉教授

細川道夫さん

・1月26日(日) 博物館講座

「近世ふるさとの文人たち」

当館職員

〔特別企画〕

—日本まんなか共和国博物館交流事業特別企画—

1 展覧会名称

「よみがえる幻の宮

～齋宮歴史博物館所蔵品紹介展～

2 開催期間

平成 15 年 2 月 9 日（日）～ 3 月 9 日（日）

3 趣旨

当館は、三重、滋賀、福井の各県の博物館と「日本まんなか共和国」の文化面における交流をすすめている。昨年度からは、隣県の特徴ある歴史や文化の一端を県民に広く紹介し、相互理解を深める一助とするため、特別企画として交流館の所蔵品紹介展を開催している。本年度は齋宮歴史博物館の所蔵品紹介展を開催した。

三重県は、伊勢神宮が鎮座する信仰の中心地であり、古代から中世にかけ、約 660 年の長きにわたって齋宮が置かれ、都から派遣された皇族の未婚の女性が、齋王として伊勢神宮に奉仕した特別な地域である。本展では、齋宮歴史博物館の所蔵品の中から、史跡齋宮跡からの奈良～平安時代の出土品と、齋宮・齋王にかかわる江戸時代の書籍や絵画等の資料を展示し、平安時代を中心に伊勢の地に花開いた雅の文化を紹介した。

との間に交わされた恋の歌を、『延喜式』から齋王選定にかかわる規定などを紹介した。

(3) 歌集にみる齋王

『古今和歌集』写本から、伊勢に下った在原業平と齋王との間に交わされた恋の歌を、『拾遺和歌集』写本から、齋宮女御と称された徽子女王の歌を紹介した。

(4) 物語の中の齋王

①伊勢物語

『伊勢物語』第 69 段にみえる、伊勢に下った主人公と齋王との恋物語を、定家様書体の写本と、本阿弥光悦の版下による嵯峨本で紹介した。また、伊勢物語を画題として 48 図を描いた江戸時代の屏風 2 双を展示した。

②源氏物語

『源氏物語』の「賢木」の段などにみえる、実在した齋宮女御・徽子女王をモデルとした話を絵入本により紹介し、源氏物語絵を描いた美しい貝桶などを展示した。

(5) 有職故実の世界

平安時代の宮廷儀礼に関する研究は、江戸時代に大きく発展した。有職関係資料として、上級貴族の乗り物である牛車を描いた「西園寺車絵図巻」や、十二単を描いた「女装束図録画帖」などを展示紹介した。

5 展示資料数

37 点

6 関連事業

博物館講座 2 月 16 日（日）

「齋宮と伊勢物語」

齋宮歴史博物館主査兼学芸員 榎村寛之氏



展示風景

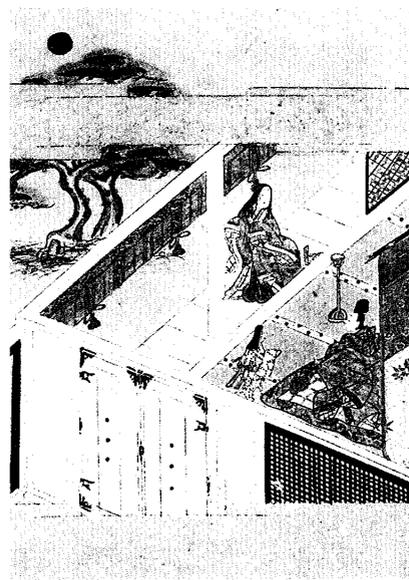
4 展示内容

(1) 史跡齋宮跡からの出土品

齋宮は、伊勢神宮に仕えた齋王の居所として、飛鳥時代から南北朝時代まで伊勢の地に営まれた。齋宮の最盛期であった奈良～平安時代の様子を物語る資料として、史跡解明のきっかけとなった蹄脚硯、美濃でつくられた美濃施印須恵器、尾張でつくられた緑釉陶器稜碗、平安時代前期のひらがな墨書土器などの出土品を展示し、全体の導入とした。

(2) 史書・法令にみる齋王

天皇に代わって伊勢神宮に仕える齋王は、7 世紀後半か



伊勢物語図色紙貼交屏風（第 69 段部分）

〔マイミュージアムギャラリー〕

場所 岐阜県博物館本館講堂

講師 岐阜折紙会のみなさん

(1) 運営の概要

県民（在住、在勤、ゆかりの人）が収集・所蔵しているコレクションや生涯学習の成果作品を募集し、一定期間、公開展示の場とする。マイミュージアムギャラリー企画運営委員会によって承認された展示計画に従い、順次展示をしていただく。出展者の募集は常時行っている。

(2) 平成 14 年度の展示状況

回	展示期間	出展内容	出展者
1	4月2日(火) 5月6日(月)	美濃刀の粋・ 飛騨一刀彫の妙	加納 友道 加地 宣一 田口 慶昭
2	5月12日(日) 6月16日(日)	二人展 ～切手とコイン・ 欧州の写真～	山田 良司 小川日出男
3	6月23日(日) 8月4日(日)	野球に生きて ～ある軟式野球審判 員5578試合の記録～	岡部 幸子
4	8月10日(土) 9月16日(月)	折り紙の魅力 ～紙の織りなす 夢の世界～	五十川 武 岐阜折紙会
5	9月22日(日) 11月4日(月)	万国博覧会の華 ～里帰りした 七宝の美～	近代日本美 術工芸研究 会
6	11月10日(日) 12月23日(月)	創作人形の世界 ～語りかける 人形たち～	永井 鏡子
7	平成 14 年 1月4日(土) 2月11日(火)	楽しい世界の 資料紹介展 ～ヨーロッパ・ 北アメリカ・ オセアニア編～	海外日本人 学校派遣岐 阜県教師の 会
8	2月16日(日) 3月23日(日)	リメイクの美 ～地球に優しいリサ イクルトールペイン トクラフトの魅力～	かじうらな おみ 梶浦七央美

(3) 展示記録「マイ・コレクション」の発行

展示リーフレット「マイ・コレクション」を各回の展示ごとに発行した。平成 14 年度は 7 年度からの通番で、第 55 号から第 62 号まで発行した。

(4) 出展者による解説・講演・実演等の開催

来館者に対して、出展者による教室、講演、コンサートを以下のように開催した。

○第 4 回「折り紙の魅力」

・「折り紙教室」

期 日 平成 14 年 8 月 25 日(日)

参加者 午前の部：10時00分～12時00分 約 30 名

午後の部：13時00分～15時00分 約 30 名



恐竜、動物、昆虫、花など、夏休みの作品にもなる、ふだん折ったことのないような折り紙に、難易度に分けて実施した。岐阜折紙会のみなさんと共に、折り紙のおもしろさ、楽しさを体験していただいた。

○第 6 回「創作人形の世界」

・「コンサート～人形たちへのアンソロジー～」

日 時 平成 14 年 11 月 30 日(日)

開演 14 時(開場 13 時 30 分)

出 演 貞平 純子さん(メゾ・ソプラノ)

賛助出演 新井 路子さん(ソプラノ)

ピアノ 伊藤千枝子さん

場 所 マイ・ミュージアム 3 階ハイビジョンホール

曲 目 「愛」、「青い小鳥」、「深秋」

「小さな木の実」、「アヴェ・マリア」

「グリーン・スリーブス」

「アメージング・グレース」

チェンバロ曲・・・他



出展者、永井さんのお知り合いで声楽家の貞平さん、新井さんをお迎えし、今回の展示作品に寄せる曲を披露していただいた。各地でのコンサートで活躍中の貞平さん等の美しい歌声による、すばらしいコンサートだった。

○第 8 回「リメイクの美」

・リサイクルペイントクラフト教室

期 日 平成 15 年 3 月 21 日(祝・金)

参加者 午後の部：13時30分～15時30分 20 名

場所 岐阜県博物館本館講堂

講師 梶浦七央美さん



出展者の梶浦さんが実践しておられる、リサイクルペイントクラフトを体験していただく教室を実施した。材料はリサイクル品ではなかったが、サンプルとしてポーチやメガネケースにペンにとじていただいた。参加者が各家庭で実践できるように、筆や絵の具も持ち帰っていただいた。家庭で実際のリサイクル品をリメイクする「生活ペイント」の方法を楽しく学んでいただいた。

各展示において、出展者自らが積極的に会場内で展示解説を行った。出展者は来館されるたびに展示内容の見所などの解説をし、来館者との交流も深まった。

来館者からも、出展者ならではの話が聞けて大変有意義だったという感想を聞いた。各出展者も、来館者の質問や意見などを聞いて大変勉強になったり、視野も広まったり、同好者も増えたりと好評だった。

(5) 博物館同人としての登録

出展者は博物館同人とし、7名と3団体に同人登録証を発行した。

(6) 平成14年度の出展申し込み

刀装具、押し花額、油彩画、日本各地の伝統的和風の復元作品、野鳥のペン画、花嫁衣装のコレクション、海外日本人学校帰国教師の会の海外コレクション、エアラインの写真作品など、県内各地から計8件の申し込みがあった。めずらしいコレクションやバラエティに富んだ生涯学習の作品の申し込みが増えている。

(7) マイミュージアムギャラリー企画運営委員会

○期日 平成14年10月11日(金) ○場所 本館会議室
○議題

①これまでの展示の経過と課題について

・個人コレクションとともに生涯学習の作品や団体からの出展が多く、バラエティに富んだ企画になっている。
・美濃の刀剣と飛騨の一刀彫の二人展では、美濃と飛騨を代表する匠の技の紹介で美術工芸の愛好家が遠方より訪れた。切手とコインのコレクションとヨーロッパの旅行写真の二人展では出展者が頻繁に来館され、来場者に教多く対応された。故人となった軟式野球審判員が生涯か

けて達成した大記録を紹介する展示は、その内容のおもしろさからマスコミに数多く紹介された。折り紙作品の展示では、出展者がほぼ毎日来館され、会場内で来場者に折り紙教室を開き、大変好評だった。「万国博覧会の華」は全国的にも珍しい海外からの里帰りコレクションであり、内容の濃い展示であった。女性に大変人気のある創作人形作品の展示では、期間中、プロの音楽家によるコンサートの開催し、好評を博した。海外の日本人学校帰国教師の会の展示では今年度の展示で海外のすべての地域を一巡した。国際理解と総合学習の関連で、教育界の今日的課題に対応する展示だった。「リメイクの美」は、捨てればゴミとなるものを、生活に潤いをもたらす美術作品としてリサイクルした作品展でその着眼点から現在の社会の課題にマッチした企画としてマスコミに多く紹介された。

・今回の内容で報告したように、すでに数多くの催しものが開催できて、来館者に大変好評を博している。今年度も、ハイビジョン静止画番組の作品を展示内容に合わせて制作、上映でき、内容を充実させることができた。

・平成14年度の出展者の出身地も、飛騨方面も2名あり、県内各地からの出展でバランスがとれている。

・せっかくのすばらしい展示が多いので、より広く、積極的なPRを工夫することが望まれる。

②平成15年度展示計画及び今後の課題について

・マイミュージアムギャラリーは大変いい企画であり、期待している。たくさんの申込があるので、その運営は難しいと思われるが、新しいものやめずらしいものなど期待できる申込があるので、計画的に出展してもらえようようにしたい。

○委員の構成(50音順)

	氏名	役職
委員	糸魚川 淳二	名古屋大学名誉教授
〃	岩田 伸雄	会社会長
〃	遠藤 祐神	前岐阜県博物館長
〃	加藤 郁子	岐阜県地域女性団体協議会長
〃	後藤 昭夫	岐阜県市長会長
〃	駒田 誠	岐阜県議会教育警察委員会委員長
〃	佐藤 哲雄	岐阜県公民館連合会長代行
〃	田中 幸雄	岐阜県町村会長
〃	辻 欣一	岐阜県社会教育委員連絡協議会長
〃	松田 淳	関市教育委員会教育長
〃	松本 五三	岐阜県博物館協会副会長
〃	吉田 豊	岐阜県芸術文化会議会長

会長は吉田豊氏、副会長は松本五三氏が継続就任。

〔岐阜県図書館収集資料展示〕

1 展覧会名称

「古地図の世界 ―古地図にみる中山道―」

2 開催期間

平成 14 年 10 月 5 日（土）～ 11 月 10 日（日）

3 主催

岐阜県図書館・岐阜県博物館

（岐阜県図書館・世界分布図センター職員と展示計画の時点から打ち合わせを重ね、展示作業・撤収作業なども協力して行った。）

4 趣旨

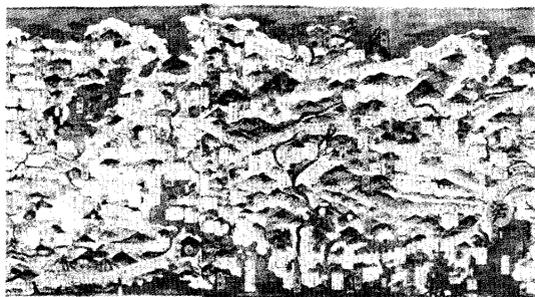
岐阜県図書館・世界分布図センターでは、平成 13 年度から古地図（山下コレクション）の購入を継続的に始め、寄託分を含めたその活用のために、展示を実施している。本年度も平成 13 年度に引き続いて、岐阜県博物館での展示を行った。平成 14 年は、中山道開設 400 年にあたり、県内各地で中山道に関する催しが行われた。古地図の展示においても、「古地図の世界―古地図にみる中山道―」と題して、「中山道」を中心にした内容の展示を行った。

今回は、同時に岐阜県博物館の特別展「中山道」が開催されたため、互いに補完しあう展示となり、意義深いものとなった。

5 展示内容

(1) 道中図

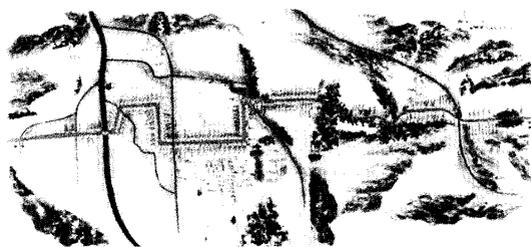
「木曾道中勝景行程記」や「中仙木曾道中記」など中山道（木曾道中）を中心にしたものから「大日本道中細見記」や「海陸道中大日本早引道中記」など日本全体にわたる道中記を展示した。「木曾道中勝景行程記」は、折り本形式で全長 17m 余もあり、すべてを展示できないので、県内の部分を展示した。また、「中仙木曾道中記」も綴じ本で、見開きしか展示できないため、デジタル技術を使って、現代の地形図を繋ぎ合わせて中山道のコースを示した図に「中仙木曾道中記」の展示できない県内の部分を貼りつけて紹介した。



大日本道中細見記 友鳴松旭（図）（江戸時代）

(2) 中山道沿町絵図

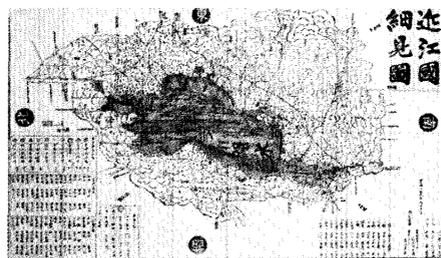
中山道の東西にある江戸と京の町絵図をはじめ、県内では、垂井、加納、太田、大井の四宿の絵図を展示した。県内の宿場絵図は、岐阜市歴史博物館、岐阜県歴史資料館、中山道ミニ博物館から借用した。



恵那郡大井村絵図 作者不詳（1872 年）

(3) 中山道沿線の国々

中山道が通過する国々の絵図を展示した。東から武蔵国・上野国・信濃国・美濃国・近江国・山城国の 6 国である。



近江国細見図 山下重政（作）（1742 年）

(4) 中山道沿線の名所旧跡

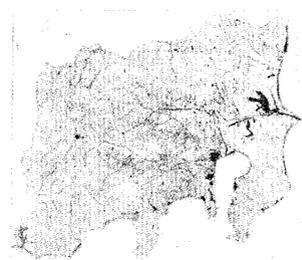
中山道の沿線にある神社仏閣、温泉などの名所旧跡の図を展示した。



谷汲山全図 左脇三郎（編）（1890 年）

(5) 広域図の中の中山道

「木曾三川通絵図」、「信州筑摩郡木曾図」、「富士見十三州輿地全図」など中山道が描かれた広域図を展示した。



富士見十三州輿地全図 秋山永年（作）（1842 年）

〔(財) 岐阜県文化財保護センター発掘速報展〕

1 調査研究

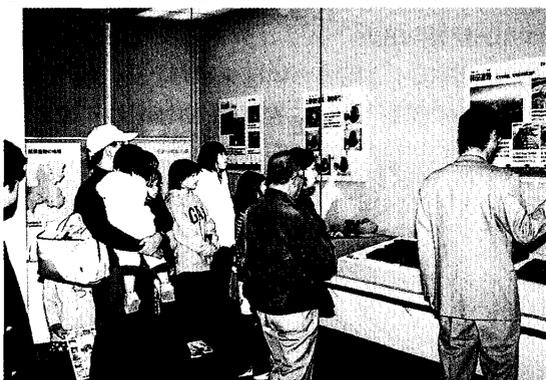
「いにしへの美濃と飛騨」

2 開催期間

平成 14 年 11 月 16 日 (土) ～ 12 月 15 日 (日)

3 趣旨

(財) 岐阜県文化財保護センターは、県内各地で埋蔵文化財の発掘調査を実施し、岐阜県の歴史を解明するうえで貴重な資料を提供している。今回は、平成 12・13 年度に調査・整理を行った遺跡を中心に、その成果を紹介した。



展示会場の様子

4 展示内容

入口で来館者を迎える立ちケースには上岩野遺跡出土の有孔鏝付土器や装飾品、石棒、土偶などを置いた。有孔鏝付土器はボリューム豊かな造形で目をひくが、今回はこの造形を可能にした工夫も知ってもらおうと考えた。縄文土器の様子は、土器の表面に刻んだり貼り付いたりしてつけるのが一般的である。しかし、あまりボリュームある模様は重くて火が通りにくく、貼り付けることが難しい。この土器は内側から模様を押し出すようにして製作している。縄文土器製作技術の常識にとらわれない工夫が、この造形を可能にしたのである。土器を高い土器台に据え、穴の空いた底部に鏡を置き、内面の凹凸を見られるようにした。土偶は編み込んだ髪型が表現された貴重な資料であり、編み込み部分がケースの横から観察できるようケースの隅近くに置いた。

展示は地域毎に構成し、飛騨（上岩野遺跡、保別戸古墳群）、西濃（尾元遺跡、寺平遺跡）、中濃（重竹遺跡、岩井戸岩陰遺跡）、可児加茂（柿田遺跡、金ヶ崎遺跡、藤田坂遺跡）、東濃（丸石古窯跡群）という順に並べた。展示資料の総点数は約 300 点。各遺跡の展示資料は、出土遺物の中から調査担当者が選択したが、並べられた物から調査担当者の視点も読みとることができる。珍品優品の類ばかりでなく、地味であっても遺跡の所在する地域の歴史を物語る資料が選ばれていた。

触察のために 2 台のテーブルが準備された。1 台には縄文土器、山茶碗、近世陶器の破片が並べられ、各時代の焼き物を触り比べられるようにした。もう 1 台には山茶碗の接合資料が、接合していない破片の状態と並べられ、接合作業を体験できるようにした。子どもから大人までパズル感覚で接合を試みるようすが見られた。

会期中、5000 人を超える来館者があった。また、小学校・中学校などの団体入館が多数あり、団体に応じた解説を行った。自分たちが生活している郷土にはさまざまな歴史があり、貴重な埋蔵文化財が眠っていることを伝えることができた。土・日・祝日には (財) 岐阜県文化財保護センター職員が駐在し、午後 2 時より展示解説を行った。毎回、人山ができるほど好評であった。

12 月 1 日 (日) には、奈良女子大学文学部教授広瀬和雄氏を招き、ハイビジョンホールにおいて記念講演会を実施した。柿田遺跡で確認された治水工事の跡にちなみ、「古代の開発～人と自然の格闘の歴史～」と題し、河内平野における近年の発掘成果などもふまえて、開発行為と社会システムの関わりについて話を聞くことができた。マルクスの歴史観から、生産性向上による余剰の獲得が社会を進展させたという構図が描かれがちである。しかし、広瀬氏は分業（各地で環境に適応した経済体制を確立する段階）や開発行為（自然的制約を克服しようとする段階）が社会システムの複雑化を促したという因果関係を強調された。100 名を超える熱心な参加者があった。

<おもな展示遺物>

- ・ 上岩野遺跡（清見村）
縄文土器・ミニチュア土器・土偶・耳栓・垂飾・石器・石製品など
- ・ 保別戸古墳群（国府町）
磨製石鏃・土師器・須恵器
- ・ 尾元遺跡（藤橋村）
縄文土器・石製品・石器
- ・ 寺平遺跡（藤橋村）
縄文時代の石器・灰釉陶器
- ・ 重竹遺跡（関市）
「美濃国」刻印入り須恵器・鎌倉・室町・江戸期の陶器類・石鍋・鍛冶関連資料など
- ・ 岩井戸岩陰遺跡（武芸川町）
石器・弥生土器・古墳時代の玉など
- ・ 柿田遺跡（可児市）
堰構築材（古墳時代の高床建物構築材）・畔の構築材（鎌倉時代の寺院構築材）など
- ・ 金ヶ崎遺跡（御嵩町）
弥生土器・銅鏃・玉など
- ・ 藤田坂遺跡（可児市）
弥生土器
- ・ 丸石古窯跡群（土岐市）
人物像頭部・鶴の線刻入山茶碗・四葉硯など

〔調査研究・資料収集活動〕

一自然部門一

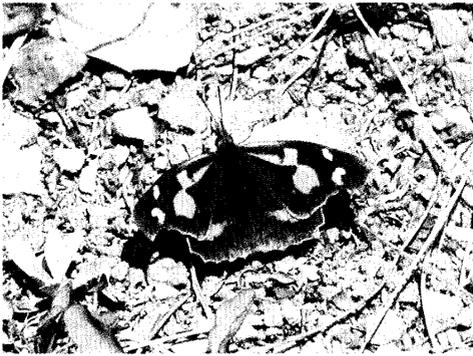
1 調査研究

<動物分野>

(1) チョウ類のルートセンサス

関市小屋名百年公園内で、中島和典氏（博物館サポーター）とチョウ類のルートセンサスを行った。調査期間は3月から11月までとし、月2回、可能な限り快晴で無風の日に調査を実施した。調査ルートは、アカマツ林、コナラやアベマキを中心とした雑木林、草原など多様な環境が含まれるよう留意し、設定した。

今年度の調査では、43種541個体のチョウ類が記録された。

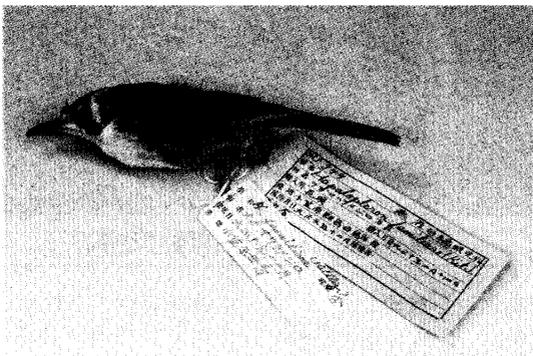


テングチョウ

(2) 柳原コレクション

長與標本店の所在と長與採集の小笠原産メグロについて、時田賢一氏（我孫子市鳥の博物館学芸員）と共同調査した。

その結果を鳥学会2002年大会で「柳原鳥類コレクション (1) 長與標本店のメグロ標本」という演題でポスター発表した。



長與標本店のメグロ（岐阜県博物館蔵）

折居彪二郎から柳原要二への書簡について、齊藤郁子氏（琉球大学非常勤講師）と共同で翻刻し、両者の関係を考察した。

その結果を当館の研究報告に「折居彪二郎から柳原要二への書簡」として執筆した。

<植物分野>

(1) 山菜・キノコの植物調査及び資料収集

宮村を中心にて飛騨地方の代表的な山菜・キノコの植物調査を行った。特に来年度は特別展の開催年であることから、特徴的な山菜・キノコを主に調査した。

特別展示の資料として、できるだけ標本を採集したが乾燥標本にすると展示できないものも多く、そういった植物種や個体数が極端に少ない種に限っては、採集しないでスライド等の二次資料にとどめた。

○山菜関係

- ククイモ（キク科） *Helianthus tuberosus*
- クズ（マメ科） *Pueraria lobata*
- サワアザミ（キク科） *Cirsium yezoense*
- ジュンサイ（スイレン科） *Brasenia schreberi*
- スイバ（タデ科） *Rumex acetosa*
- セリ（セリ科） *Oenanthe javanica*
- ソバナ（キキョウ科） *Adenophora remotiflora*
- タカノツメ（ウコギ科） *Evodiopanax innovans*

○キノコ関係



- ベニテングタケ（テングタケ科） *Amanita muscaria*
- クリタケ（モエギタケ科） *Naematoloma sublateritium*
- チャナメツムタケ（モエギタケ科） *Pholiota lubrica*
- ムラサキシメジ（キシメジ科） *Lepista nuda*
- エノキタケ（キシメジ科） *Flammulina velutipes*
- ムキタケ（キシメジ科） *Panellus serotinus*
- サクラシメジ（ヌメリガサ科） *Hygrophorus russula*

(2) ジオラマ作製のための調査

高山市の朝市で販売等されているキノコを特別展示で再現するためにキノコの形態・生態を調べた。

- ・ ショウゲンジ（フウセンタケ科） *Rozites caparata*
- ・ クロカワ（イボタケ科） *Boletopsis leucomelas*
- ・ ホンシメジ（キシメジ科） *Lyophyllum shimeji*
- ・ スギヒラタケ（キシメジ科） *Pleurocybella porrigens*
- ・ ムキタケ（キシメジ科） *Panellus serotinus*
- ・ ナメコ（モエギタケ科） *Pholiota nameko*
- ・ コガネタケ（ハラタケ科） *Phaeolepiota aurea*

〈地学分野〉

(1) 化石調査

白鳥町石徹白地域に分布する手取層群における化石の産出状況を把握するための現地調査を行った。これにより調査地域の手取層群の岩相や化石の産出状況の概要を把握することができ、手取層群より産出する化石の調査および採集を行う岐阜県博物館化石調査グループにおける今後の調査の方向を検討する上での情報を得ることができた。

荘川村御手洗地域や牛丸地域、上宝村福地地域の化石産出地の露頭の様子や化石の産状等を写真に記録した。これらの写真は平成15年度資料紹介展「ようこそ化石の世界へ!」の展示に使用する予定である。

(2) 岐阜県博物館化石調査グループによる調査研究

① 調査の経緯

今年度より、手取層群の地質と産出化石を明らかにすることや化石資料の採集を目的とした岐阜県博物館化石調査グループを発足した。これは一昨年度まで行われた岐阜県恐竜化石学術調査団の活動を引き継ぐと共に、特に化石資料の野外収集面にも重きを置いたものである。

岐阜県内に分布する手取層群については、岐阜県恐竜化石学術調査団によって、荘川地域、大白川地域、神岡地域の調査研究が行われてきた。そこで、今年度は、調査団による未調査地域のうち、古くから化石の産出が知られながら地質区分等が研究史の上で明確になっていない古川および河合地域を選定し、調査を行うことにした。

② 調査の概要

今年度の調査は、7月23日～26日(前半)、8月22日～24日(後半)の2回に分けて行った。合計7日間にわたり、延べ調査人数は64人にのぼった。

調査範囲は、古川町信包周辺から西方の小鳥湖にかけての地域で、湯峰峠周辺の山地、稲越川より南北へ派生する支谷流域の山地、小鳥湖へ注ぐ支谷流域の山地などが含まれる。



手取層群と濃飛流紋岩との境界付近の調査

本地域の調査は広範囲のため2ヶ年を予定している。本年度は、手取層群と濃飛流紋岩や船津花崗岩類との境界

部を詳しく調査することにより、手取層群と両層との関係を明らかにしようとした。

また、化石産出場所を見つけ、貝類や植物の化石を採集して種構成等を明らかにすることや、堆積相を詳しく観察することにより、河合地域や古川地域の古環境を推定するための情報を蓄積しようと考えた。

③ 今年度の調査の結果

稲越川流域の調査地域では河合村山王付近において、左岸よりやや北よりの数地点で手取層群と船津花崗岩類が断層で境界をなすことを示唆する露頭が認められた。また、境界部のやや南では手取層群の傾斜が9°近くに切り立っているなど、両者が断層で境界をなす事を支持するような事実も見つかっている。

河合村山王地区の小谷上流、脇谷地区の飛騨かわいスキー場および脇谷の東側に位置する谷の上流において、手取層群と濃飛流紋岩が境界を成す露頭を認めることができた。これらの観察や地層の分布のしかたなどから、飛騨古川図幅に示されるような両層が大きな断層によって境されているという解釈ではなく不整合関係にあることが明らかになった。

今回の調査では、調査地域より数十カ所にのぼる化石産地を認めることができた。また、そのうちの採集可能なおよそ20カ所より化石を採集することができた。現在詳しく同定中であるが、そのほとんどは二枚貝や巻貝などの貝類である。

全体的に産出個体数が少ないうえ化石の保存状態も良くないため、同定が非常に困難で、定量的な考察は難しい。



調査地域における化石採集の様子

採集化石を概観したところ、非海棲貝化石、汽水～海棲貝化石、海棲貝化石などがみられる。

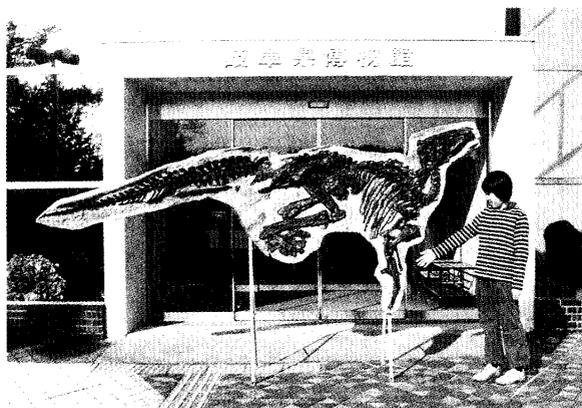
これらのことから、調査地域の堆積状況について、海成層～汽水成層間の変移が示唆され、堆積環境の変化をある程度推測することができる。

今後、採集化石の同定をすすめ、それらをもとに調査地域全体の堆積環境を明らかにしていこうと考えている。

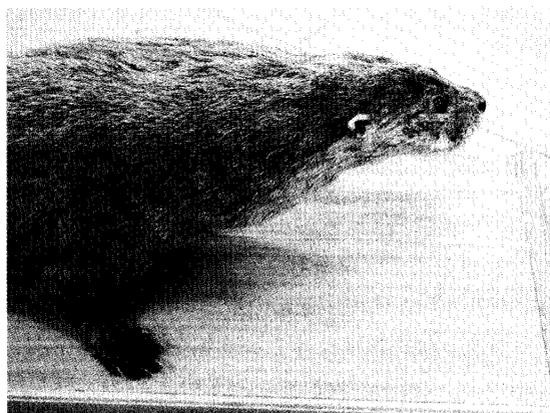
2 資料数一覧

(平成 15 年 3 月 31 日現在)

分野	館 蔵					借用	寄託	館蔵 借用 寄託 合計
	実物	複製	自作等 その他	館蔵数 合計	() 寄贈内数			
動物	33,270	16	132	33,418	(18,840)	0	0	33,418
植物	24,631	74	190	24,895	(11,007)	0	0	24,895
岩石鉱物	2,092	5	73	2,170	(545)	18	0	2,188
化石	1,990	52	24	2,066	(1,079)	48	28	2,142
その他	63	22	168	253	(21)	0	0	253
計	62,046	169	587	62,802	(31,492)	66	28	62,896



トリダクティロサウルス全身骨格（複製）



ミナミウミカワウン

平成 14 年度用

3 資料寄贈者芳名一覧（敬・順不同）

資料名	点数	芳名	資料名	点数	芳名
外来動物	5	内田昇	アライグマ	1	亀山正道
ダチョウ（足骨）	2	白木敏男	ハイタカ、メジロ 2	3	百年公園事務所
コウモリ他 2 点	3	千藤克彦	シダ植物標本	230	福原 稔
チョウゲンボウ	1	桑原久男	西濃の植物標本	758	大塚たえ・広田艶子
クロジ	1	中島和典	西南地区植物標本	180	大塚たえ
タスキ	1	高田桂子	明宝村産植物標本	2500	後藤常明
バン	1	今井雅之	洞戸村産植物標本	15	荻山伸弘
アオジ（幼鳥）	1	織戸満紀雄	岐阜市産植物標本	250	所 山花
チョウセンイタチ	1	大野哲也	美並村産植物標本	122	大沢律子・古田之子
ミナミウミカワウン	1	富野中学校	宮村産植物標本	300	金古弘之
フクロウ	1	熊崎弘一	笠松町産植物標本	50	宮崎 惇
オオタカ	1	加藤 香	久瀬村・坂内村産シダ標本	60	栗田郁男
ウグイス	1	清水久智	ブクリョウ	1	緒方加世子
野々倉鉱山鉱石	1	小那比小学校			

4 購入・委託作成資料一覧

資料名	点数	購入先	資料名	点数	購入先
鳥類はく製	22	東京内田科学社	ハイイロオオカミ頭骨	1	ミュージアムインポート
ほ乳類はく製	12	東京内田科学社	クモヒトデ実物化石	1	大江理工社
恐竜化石等レプリカ	11	ゼネラルサイエンス	キノコレプリカ	6	岩崎総合研究所
カッチュウギョ等実物化石	4	ゼネラルサイエンス	山菜レプリカ	20	岩崎総合研究所
黄鉄鉱他岩石・鉱物	4	ゼネラルサイエンス	木本レプリカ（タラノキ）	1	岩崎総合研究所
ノウマンゾウ復元模型	1	西尾製作所	冬虫夏草封入標本	5	岩崎総合研究所
エビ等実物化石	3	京都科学			

—人文部門—

1 調査研究

<考古分野>

○展示資料に係ること

人文1展示室に展示中の尖頭器3点について、その製作作業の詳細な検討を行った。現在の石器研究においてシェーン・オペラトワール（動作連鎖）はきわめて重要な視点となってきている。石器製作を行為という視点から分解すると、対象物に打撃・押圧を加える「剥離行為」と、対象物を回転させて作業面を転移させる「転換行為」の繰り返しとしてとらえることができる。これらの作業について考察し、詳細は『岐阜県博物館調査研究報告』第24号に掲載した。

また、常設展示に発掘資料の増加や研究活動の成果を反映させられるように随時展示替えを行った。

○岐阜県の文化に係ること

（財）岐阜県文化財保護センター、その他の機関によって発掘調査された県内・近県の遺跡や出土遺物について調査を実施した。飛騨における縄文時代資料の増加、研究の進展はめざましい分野の一つであり、（財）岐阜県文化財保護センター資料展示コーナーに反映させようとした。前期に「飛騨の縄文土器」、後期は「飛騨の土偶」として、丹生川村西田遺跡・岩垣内遺跡などで出土した資料を展示した。

また、県内各地で地域をテーマとした研究が盛んに行われているが、そうした地域研究の動向についても調査した。

<歴史分野>

○平成14年度秋季特別展「中山道」展に係る調査研究

美術工芸担当と協力して、中山道に関する資料の調査・研究を行った。歴史分野では、中山道美濃十六宿の本陣・脇本陣などを中心に調査し、本陣什器類や伝馬札、高札、旅籠看板などを展示することができた。

○岐阜県の文化に係る調査・研究

平成14年度資料紹介展「近世ふるさとの文人たち～石田コレクションより～」に向けて、資料の検討を行うと共に、梁川星巖や江馬細香、村瀬太乙などの人物や、彼らを輩出した大垣・上有知などに関する調査・研究を行い、展示に役立てることができた。

また、平成15年度日本まんなか共和国博物館交流事業特別企画「奥美濃の山岳信仰と文化の交流」に向けて、白山信仰や高賀山信仰などについて、その文化の広がりや交流等を中心に調査した。

<民俗分野>

○日本まんなか共和国博物館交流事業特別企画に係る調査研究

平成14年度の「よみがえる幻の宮～斎宮歴史博物館所蔵品紹介展～」のため、三重県の斎宮歴史博物館の指導・協力を受けながら展示資料を選定し、参考資料として県内の資料若干を加えて紹介展を行った。とりわけ書籍・絵画等は本県初公開となる資料を数多く展示することができた。

○平成15年度特別展「昭和、くらしの歩み～30年代を中心に～」に係る調査研究

高度経済成長ともなう便利で新しいくらしと、昔ながらのくらしの両方がみられた昭和30年代を中心に、生活関連資料の調査と研究を行った。とくに博物館友の会に資料募集を呼びかけ、初期の家電製品や現在ではみられなくなった生活用品などの貴重な資料を数多く調査し、収集することができた。また、昭和30年代に作成されたスライド等についても、所蔵者のご理解のもとに特別展での展示活用を図っている。

<美術工芸分野>

○平成14年度秋季特別展「中山道」展開催に係る調査研究

平成14年は、慶長7年（1602）に徳川家康が中山道に伝馬制度を制定して400年になることを記念して、中山道にちなむ資料の調査と研究を行った。特に美術部門では「楽宮下向絵巻」や椿椿山「山海奇賞図稿本」、大雅堂義亮「濃州観音巖真景図」など江戸時代に美濃の中山道を訪れた画家たちによって描き留められた作品を調査し、特別展において出品公開することができた。これらは岐阜県はもとより東海三県でも公開されるのは初めてであり、その作品は「中山道」展の共同図録に写真が掲載されており、今後の郷土研究に役立てていただければ幸いである。

2 資料数一覧

分野	実物	複製	自作・他	館蔵計（内寄贈数）	借用	寄託	総計
考古	5,572	164	52	5,788（5,376）	497	187	6,472
歴史	2,423	34	122	2,579（2,326）	20	163	2,762
民俗	5,126	1	0	5,127（5,123）	247	114	5,488
美術工芸	895	17	0	912（271）	263	1,814	2,989
計	14,016	216	174	14,406（13,288）	1,027	2,278	17,711

3 資料寄贈者芳名一覧

資料名	点数	芳名
大垣市昼飯町東山田古窯出土須恵器	70	安藤 和男
笠松町藤掛遺跡出土土師器	30	〃
垂井町大滝採集石器	12	〃
各務原市稲田山西部出土須恵器・土師器	200	〃
羽島市正木町大浦尾濃大橋下流出土土師器	500	〃
長良大橋下流採集土師器・須恵器・陶器類	1700	〃
軍帽・軍隊手帳等軍隊関係資料	17	川島 武
陸軍用複写用紙等	2	宮崎 惇
東京大空襲秘録写真集	1	後藤 司朗
石鏃	24	篠田貴美子
貨幣関係資料	726	〃
金華山焼	39	〃
古鏡	227	〃
人足札・伝馬札	5	浅見専一郎
土人形	5	河合 喜一
柳行李	1	野田 清影
川舟の帆	2	横山 実
濃尾大震災横死者三十七回忌供養ポスター	1	奥村 正彦
ベントウバコ他生活資料	29	廣田 富枝
トースター	1	柳原 良一
電気コタツ	1	宮崎 惇
弁当保温器	1	〃
扇風機他生活資料	227	林 道生
テレビ受像機他生活資料	77	各務 賢司
電子卓上計算機	1	柴田 仁
パン・デ・グラフ起電機他教材	16	富野中学校
ワードプロセッサ他生活資料	4	後藤 常明
ワードプロセッサ	1	笠原 芳雄

資料名	点数	芳名
顕微鏡他教材	210	大垣北高等学校
和文タイプライター	1	安藤 和男
絵葉書	1444	尾澤 侃
和菓子の木型	27	和田 博義
美濃国長良川烏鬼行之図	1	岐阜県博物館友の会
歌川国芳赤坂の宿にて牛若丸斬強盗	1	岐阜県博物館友の会
歌川国芳太平記英勇伝勇士左馬之助光春	1	岐阜県博物館友の会
吉田華堂飛鴨図	1	岐阜県博物館友の会
三代歌川豊国鬼面山不知火取組図	1	岐阜県博物館友の会
岐阜県近代交通資料観光案内地図類	61	岐阜県博物館友の会
暮らしの手帳	202	杉山 恒良
日本野球及六 他昭和の玩具	9	野村 真富

4 館蔵資料購入作品一覧

資料名	点数	作者名
西上田神社他神社関係資料	55	
万歳皇代能豊兆	1	
東海道五十三次道案内木曾街道筋	1	歌川芳豊
濃州長良川鶺鴒図	1	
濃州観音巖真景図	1	義亮
美濃国赤坂宿熊坂夜討之図	1	歌川芳虎
金彩中国故事図茶碗	1	成瀬誠志
白真弓肥太右衛門	1	三代歌川豊国
明七橋刷物	1	川崎千虎

ーマイ・ミュージアム部門ー

1 博物館マルチメディア情報ネットワークシステム

来館者、一般県民及び学校等への博物館情報の提供、インターネット環境の整備、マルチメディア環境の一層の充実を図ることを目的として、博物館マルチメディアネットワークシステムが再開発され、新システムが平成14年8月1日から稼働した。

今回の再開発により、従来のシステムから以下の4点が強化及び追加された。

- ①博物館収蔵品データが直接インターネット上に公開できる。
- ②博物館収蔵品データベースのメンテナンスが、Web上で行える。
- ③マルチメディア工房で制作、編集されたマルチメディアコンテンツを館内端末で視聴できる。
- ④制作したマルチメディアコンテンツをインターネット上に公開できる。



2 マルチメディア工房・ぎふの整備

(1) ハイビジョン静止画ソフト制作

マルチメディア工房では、岐阜県の情場づくりの一環として「マルチメディア工房・ぎふ」第1号が平成7年10月1日に当館内にオープンした。以来、県民のマルチメディアソフト制作支援の場として一般に開放しており、今年度もサポーターの協力を得て以下の活動を行った。

- ①高校生対象のハイビジョンマルチメディア制作講座を7～8月に計5回開催し、高校生6名（関商工高、関高校）が参加し、作品の制作に取り組んだ。
- ②マイミュージアムギャラリー関連の静止画作品を制作した。

(2) ビデオ・オン・デマンド・システム（VODシステム）の整備

今年度、VODシステムが新規に整備された。VODシステムは、博物館で収集・展示した資料をマルチメディアコンテンツとして制作、編集を行うためのビデオ編集装

置と制作されたマルチメディアコンテンツをデータベースとして保管し、館内にある端末で自由に視聴することができるMPEG配信サーバで構成されている。

これにより、今後本館で所蔵するマルチメディアコンテンツは、一般の方々にインターネット上で幅広く視聴、活用していただくことが可能になった。

今年度は、現在までに博物館で制作したマルチメディアコンテンツの内「岐阜県の自然と美」「趣味と文化」「歴史と文化」等7つのテーマ別に27作品を館内公開し、来館者に視聴していただいている。

3 ハイビジョンホールの活用

ハイビジョンホールでは、博物館制作のマルチメディアソフト「ハイパーハイビジョン風土記」の紹介やハイビジョン映像の定期上映・博物館講座会場としての利用のほか、外部団体の見学や講習会・イベントなども積極的に受け入れ、そのサポートをしながら多様な活用を図った。

- ・風土記・環境映像・映画・衛星放送・手作り番組等のハイビジョン上映
- ・博物館講座・たのしい博物館
- ・特別展「温泉展」開場式
- ・幼稚園・小学校の課外研修
- ・オリジナルコンサート等の音楽会
- ・その他 各種研修会、講演会

ハイビジョン映像の上映では、夏休み・春休みの期間中、借用ソフト「世界の自然遺産 屋久島」「世界文化遺産・原爆ドーム 甦れ！ありし日々」「荘厳の匠 二条城障壁画復元」等を上映しました。また、「日本むかし話」「世界名作童話」等のアニメーション作品や「里山」「白神山地」「四季上高地」「四季尾瀬」等の自然とのふれあいを描いたDVD作品を上映し、親子を中心とした来館者に楽しんでいただいた。

マルチメディアスタジオでは、20台のレファレンス装置を運用し、常時風土記映像の閲覧ができるよう整備している。今年度は関市の小中学校の体験学習の一環で、地元の産業や文化を調べる手段として、多くのクラスの児童・生徒に活用いただいた。



4 デジタルアーカイブの制作

昨年度に引き続き、県商工労働部産業情報課所管の地域情報文化育成事業の採択を受けて、当館の所蔵資料のデジタル化を行った。この事業は、後生に継承する必要のある地域固有の文化遺産、伝統芸能等をデジタル化して保存するデジタルアーカイブを推進することにより地域文化を振興し、地域の情報文化産業の育成を図るもので、以下が、今年度デジタル化したものの概要である。

	資料数	カット数	備考
考 古	10	10	静止画像
歴 史	84	120	静止画像
民 俗	45	45	静止画像
美術工芸	50	60	静止画像
動 物	20	20	静止画像
岩石・化石	20	20	静止画像
植 物	5	5	静止画像
合 計	234	280	

これらのデジタルアーカイブは、特別展会場等において来館者が自由に閲覧できるようし、活用をはかった。

5 IT 応用講習

今年度は、一昨年度実施した総務省「情報通信技術講習推進特例交付金」による全国的な IT 基礎技能講習を更に発展させ、IT 応用講習を行った。

内容は、「ホームページ制作」、「表計算ソフトエクセルの学習」、「ワードによる文書作成」を各 2 講座ずつ計 6 回行った。

指導にはマイ・ミュージアム担当職員および同人の会ボランティア等があたった。交通アクセスが悪い場所にかかわらず多くの参加希望者が集まり、毎回予定定員を上回る希望があり、各講座は熱気にあふれ情報通信関連技術に対する関心の高さがうかがえた。

また、参加者は圧倒的に高齢者や女性が多く、生涯教育の必要性が叫ばれる中で、適切な学習の場を提供することができた。



6 たのしい博物館

マルチメディア関連として「マルチメディアで調べよう 温泉の世界」「マルチメディアで調べよう 中山道」等、年 4 回開催した。最近の温泉ブームや今年開設 400 年を迎えた中山道人気を反映して、多くの参加があった。

また、インターネット内の様々なホームページを探索し活用方法や利用方法を学んでいた内容で、一般の方と女性を対象にして、各 1 回ずつ「楽しいインターネットの世界」「インターネットで広がる充実ライフ」を開催した。昨年度から新規に整備されたノートパソコンにより、参加者に快適な環境で楽しんでいただいた。



7 博物館講座

インターネットをはじめとする IT (情報通信技術) が社会的に認知され、その普及には著しい進展がみられるが、接続方法、プロバイダの選び方、コスト、セキュリティ対策、活用方法等、インターネットを利用するための課題は多い。

博物館講座では、こうしたインターネット技術の現状や今後について、エピソードを交えながら紹介し、インターネットの理解を通して、マルチメディアの普及啓発をはかった。

また、講義終了後多くの希望者にインターネットを体験していただくと共に疑問点や問題点の解消に努めた。



〔教育普及活動〕

1 概要

学習指導要領には、学校と社会教育機関としての博物館が一体となって児童・生徒の生きる力の育成に当たることが述べられている。特に、今年度から「総合的な学習の時間」が全面実施となり、博物館利用の学校が増加してきた。そのため、環境学習など学校のニーズに対応するプログラムを開発してきた。また、社会見学などを目的とした学校団体に対しては、より体験的な活動内容をめざして工夫してきた。

一方、年間事業の充実も図ってきた。主な昨年度の実業は、特別展（2回）、資料紹介展（2回）、日本まんなか共和国博物館交流事業による特別企画（1回）、（財）岐阜県文化財保護センター主催の特別企画（1回）岐阜県図書館主催の特別企画（1回）、マイミュージアムギャラリー展示（8回）の他、特別行事・講演会・講座・自然観察会など年間 83 回の催しものを実施した。その他、ギャラリー出展者の自主事業（3回）の実施により、総事業数は 101 回を数えた。

2 教育活動

(1) 催しもの

催しものは、講演会（3回）、博物館講座（14回）、自然観察会（6回）、たのしい博物館（49回）、特別行事（11回）の計 83 回であった。

昨年度の催しもの主な活動概要は次の通りである。全体的に体験的な催しもの事業への参加はどれも大変多かった。特別行事では、「響け！和太鼓」での高校生の熱のこもった演奏に 500 名近くの参加があった。また、例年行っている「七草がゆを食べよう」では、伝統的な行事を体験するという意味からも 350 名近くの参加者がいた。今後もこれらの事業をさらに深めていきたい。

博物館講座では、パソコン関係の講座の人气が高く連続して参加されている方がたくさんいた。また、人文関係の講演では、歴史への興味が高い中高年の方たちの参加が毎回多かった。今年度は歴史講座の充実をさらに図っていく。

たのしい博物館は、小学生を含む家族連れの参加が多い。「火起こし器をつくろう」や「竹でおもちゃをつくろう」など、製作を伴う事業は多くの参加者がみられ、親子で力を合わせて作るふれあいの姿があった。

自然観察会は、植物の生態などを詳しく知りたい方と子ども連れでの体験を重視してみえる方に分かれる。今年度は、大人向けの観察会と小学生以上を対象にした観察会の区別をしながら事業を展開する。

(2) 入館者対応（展示解説・案内）

特別展・資料紹介展等の特別企画については、展示解説を定期的に行い入館者に好評を博した。

特に、特別展「温泉展」・「中山道 街道 400 年」では、担当者を中心に積極的に会場に顔を出し、必要に応じて解説を実施した。また、常設展示については、解説員が毎日 2 回定期的に、各コーナーを解説するスタイルが確立できた。今年度は定期的にガイドツアーが実施できる

ような場を設定していく。

案内についても、本館 2 階のインフォメーションに解説員が常駐するようにし、来館者への誠意ある対応をめざしてきた。また、依頼がなくても車椅子をご使用の方への補助や案内などを積極的に行ってきた。

(3) 学校等の活用

昨年度は、関市の「小・中学校の博物館学習のためのバス借り上げ事業」の継続や博物館とのかかわりを重視しようとする学校の増加により、学校の博物館利用校はのべ 170 校を数えた。内訳は、幼稚園（19）、小学校（126）、中学校（13）、高校（6）、大学（5）、その他（4）であった。

地域別の利用状況は、下記ようになる。

関市	33.3%	岐阜地区	6.7%
愛知県	29.1%	飛騨地区	2.4%
岐阜市	11.5%	その他	17.0%

愛知県の低学年の利用が大変多いのが特徴である。また、岐阜地区の利用は各務原市・本巣郡・羽島郡からそれぞれ数校ずつ利用されている。

また、出前授業の実施回数が 12 回（うち、地学関係が 6 回、総合的な学習の時間として 6 回）、他に公民館の講師等に招聘されたのは、16 回であった。

学校以外の団体利用も多くあり、特徴的なこととして、社会福祉関係・障害関係が 19、学校教育関係が 8 であった。特に、老人会や公民館講座等の利用も増加しており、まさに生涯学習の場として活用されていることが伺われる。

3 広報活動

来館者の増加をめざすためには、広報活動の充実を図ることが必要である。そのために、一昨年度までと同様以下のことに力を注いだ。

- ①新聞・テレビ・ラジオ・雑誌などのマスコミに対して情報提供を積極的に行った。
- ②人が多く集まる施設にポスター・チラシの掲示依頼を積極的に行った。
- ③児童・生徒に合ったチラシ・案内文書を作成し、関市内及び近隣の学校に配布した。
- ④学校関係者・PTA 等の会合に、文書等により、博物館利用案内を働きかけた。
- ⑤関市自治会員用チラシ・案内文書回覧を活用した。
- ⑥名古屋や垂井のイベントで直接チラシの配付をした。

4 博物館実習生指導

7 月 29 日（月）から 8 月 2 日（金）までの 5 日間、東海女子大学（5 名）・岐阜大学（4 名）・岐阜女子大学（3 名）・岐阜聖徳学園大学（3 名）・高知大学（2 名）・愛知教育大学（2 名）・名城大学（2 名）・名古屋芸術大学（2 名）・金沢美術工芸大学（1 名）・愛知大学（1 名）・東京女子大学（1 名）・茨城大学（1 名）・愛媛大学（1 名）・皇学館大学（1 名）・立命館大学（1 名）の 15 大学から 30 名の学生を受け入れ、実習生指導を学芸部職員全員で行った。実習生が具体的な実習を通して、充実した実習体験をすることができるよう工夫した。

5 資料の貸し出し

分野	機関名	資料名	期間(年月日)	点数
自然	美濃加茂市民ミュージアム	スマレ乾燥標本、レプリカ、写真	H14・3・15 ~ H14・5・10	56
	南濃町立南濃中学校	ほ乳類頭骨(ヌートリア、キツネ等)	H14・4・21 ~ H14・5・11	10
	岐阜農林高等学校	ほ乳類頭骨(ウマ、イヌ、キツネ等)	H14・4・21 ~ H14・5・11	14
	岐阜市立青山中学校	ほ乳類頭骨(草食・肉食)	H14・5・3 ~ H14・5・18	14
	四日市市立博物館	恐竜化石、レプリカ等	H14・6・14 ~ H14・9・6	4
	岐阜音学校	ほ乳類頭骨(イヌ等)	H14・6・4 ~ H14・6・18	3
	輪之内町図書館	化石、立ちケース	H14・7・31 ~ H14・8・8	53
	岐南町歴史民俗資料館	鳥類剥製、スカントークリーダー	H14・7・31 ~ H14・9・4	26
	エコミュージアム関ヶ原	鳥類剥製(ノスリ等)	H14・8・23 ~ H14・10・31	3
	カワセミの会	鳥類剥製(カルガモ等)	H14・9・15 ~ H14・10・20	11
人文	カワセミの会	鳥類剥製(カワセミ等)	H14・10・20 ~ H14・11・24	13
	美濃市教育委員会	美濃限石レプリカ	H14・10・31 ~ H14・11・6	1
	編集工学研究所	ゲンジボタルスライド、ハリヨ写真	H14・12・5 ~ H14・12・9	2
	美濃市立洲原小学校	鳥類剥製	H15・2・22 ~ H15・2・24	15
	タライビアセンター	鉄剣	H14・4・9 ~ H14・6・11	3
	安土城考古博物館	歌川国芳の浮世絵等	H14・7・10 ~ H14・9・10	90
	草津宿街道交流館	歌川国芳の浮世絵等	H14・9・25 ~ H14・11・30	1
	タライビアセンター	歌川広重の浮世絵	H14・8・1 ~ H14・9・27	6
	飛騨・世界生活文化センター	西浦焼等	H14・11・14 ~ H14・12・14	2
	三川宿本陣資料館	西国三十三所関係資料	H14・10・1 ~ H14・11・22	36
文化	文化庁	能装束紺地白鷲文様狩守	H14・10・2 ~ H15・3・14	1
	柳津町歴史民俗資料館	おもちゃの映写機等	H14・10・15 ~ H14・12・8	2
	(財)岐阜県文化財保護センター	養老神社経塚関連資料	H15・2・24 ~ H15・3・11	6

6 図書資料

平成14年度末現在の図書資料数は、下記の通りである。

	図書資料数(平成15年3月1日現在)	備考
人文関係	15,258	含刀剣文庫
自然関係	11,075	含棚橋文庫・熊田文庫
総計	26,333	

7 平成14年度刊行物一覧

名 称	発行年月日	判、頁	部 数	備 考
岐阜県博物館だより 第77号	14. 4. 1	A4 4頁	2,500	友の会増刷(350)
岐阜県博物館だより 第78号	14. 7. 1	A4 4頁	2,500	友の会増刷(350)
岐阜県博物館だより 第79号	14. 10. 1	A4 4頁	2,500	友の会増刷(350)
岐阜県博物館報 第25号	14. 4. 1	A4 36頁	1,000	
平成14年度岐阜県博物館催しもの案内(A2判)	14. 4. 1	A2	2,500	
平成14年度岐阜県博物館催しもの案内(A4判)	14. 4. 1	A4 3ツ折	50,000	
岐阜県博物館調査研究報告、Vol.24	15. 3. 31	A4 38頁	700	
特別展図録				友の会増刷
温泉展～湯の華からのメッセージ～	14. 4. 26	A4 64頁	620	(1,000)
街道開設四百年記念 中山道	14. 10. 5	A4 207頁	800	(800)
特別展等のポスター・ちらし				
温泉展～湯の華からのメッセージ～	14. 4. 26	B2	2,400	
温泉展～湯の華からのメッセージ～	14. 4. 26	チラシ	30,000	
中山道街道400年	14. 10. 5	B2	2,600	
中山道街道400年	14. 10. 5	チラシ	55,000	
資料紹介展・特別企画のポスター・ちらし				
海外からやってきた生き物たち	14. 7. 20	B2	1,200	
海外からやってきた生き物たち	14. 7. 20	チラシ	22,000	
近世ふるさとの文人たち	14. 12. 22	B2	700	
近世ふるさとの文人たち	14. 12. 22	チラシ	22,000	
よみがえる幻の宮	15. 2. 9	B2	2,000	
よみがえる幻の宮	15. 2. 9	チラシ	20,000	
よみがえる幻の宮	15. 2. 9	リーフレット	5,000	
マイ・ミュージアム刊行物				
マイ・コレクション第55号	14. 4. 2	A4 4頁	1,000	
マイ・コレクション第56号	14. 5. 12	A4 4頁	1,000	
マイ・コレクション第57号	14. 6. 23	A4 4頁	1,000	
マイ・コレクション第58号	14. 8. 10	A4 4頁	1,000	
マイ・コレクション第59号	14. 9. 22	A4 4頁	1,000	
マイ・コレクション第60号	14. 11. 10	A4 4頁	1,000	
マイ・コレクション第61号	15. 1. 4	A4 4頁	1,000	
マイ・コレクション第62号	15. 2. 16	A4 4頁	1,000	
マイミュージアムギャラリー ポスター	14. 4. 1	B2	1,000	
マイミュージアムギャラリー チラシ	14. 4. 1	A4	10,000	
マイミュージアムギャラリー DMハガキ	14. 4. 1	ハガキ	10,000	
図録 岐阜県博物館所蔵 歌川国芳 木曾街道六十九次	14. 7. 19	A4 26頁	300	友の会増刷(700)

8 平成14年度園・学校の博物館利用の実態

月・日	園・学校	学年	来館人数	利用時間	主な活動内容
4/16	関市・田原小	6年	100	2	グリーンアドベンチャー
4/19	岐阜市・岩小	5・6年	107	1	自由(グループ行動)
4/19	武儀郡・下之保小	6年	23	1	恐竜解説、土器の話、火起こし器体験
4/19	岐阜市・芥見小	5年	93	1	恐竜解説、ビンゴゲーム
4/25	関市・関保育園	年長	33	0.5	自由見学
5/1	岐阜市・三輪北小	56年	51	2	恐竜解説、自由見学
5/1	関市・中濃養護	1～3年	40	2	恐竜解説、自由見学
5/1	岐阜医療技術短大		20	6	研修、特別展解説
5/1	岐阜市・藍川小	5年	90	2	グループ見学
5/2	めぐみ幼稚園	年中	61	2	恐竜解説、自由見学
5/2	稲沢市・国分小	5年	104	1.5	恐竜解説、自由見学(クイズ)
5/2	稲沢市・形原一色小	1～6年	172	1	恐竜解説、自由見学
5/10	可児市・西可児中	特殊	21	1	自由見学
5/15	尾西市・起小	4年	98	5	グループ見学、恐竜解説
5/15	関市・南ヶ丘小	34年	48	1.5	探検ビンゴ・昔の暮らし・温泉展見学
5/15	愛知県・六輪小	3年	55	1	恐竜解説、自由見学
5/15	関市・桜ヶ丘小	2年	73	1	恐竜解説、自然展示ビンゴゲーム
5/16	西春日井郡・師勝西小	2年	126	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴゲーム
5/16	関市・倉知小	2年	80	2.5	生き物ビンゴ、自然展示ビンゴ
5/17	大野町・鶯保育園	年長	130	4	恐竜解説、自由見学
5/21	岐阜市・黒野小	4年	132	1	恐竜解説、自由見学
5/21	犬山市・犬山北小	5年	107	3	恐竜解説、自然展示ビンゴゲーム
5/22	美濃市・ほほえみ教室		7	1.5	自由見学
5/18	長良養護学校	小高	28	3	恐竜解説、自由見学
5/24	虹ヶ丘幼稚園	年長	87	2	恐竜解説、自由見学
5/24	東海女子大学	1年	18	3	特別展の解説、資料の保管方法の講義
5/28	関市・瀬尻小	2年	84	2	恐竜解説、ビンゴ、恐竜ビデオ
5/29	関市・下有内中	2年	69	1.5	恐竜解説、世界遺産ハイビジョン、自由見学
5/30	祖父江町・丸甲小	1～6年	196	1	グループ入館で自由見学
5/30	愛知県・阿久比中	2年	279	2.5	環境学習(Hホール)、自由見学
6/4	各務原市あすなろ教室		13	1	恐竜解説、自然展示ビンゴゲーム
6/4	大垣工業高校	1年	39	1.5	マルチメディア関連施設見学、風土記操作
6/6	小牧市・光ヶ丘中	2年	256	1	グループ入館で自由見学
6/13	関市・下有知中	1年	69	1	恐竜解説、歴史・自然展示のワークシート
6/13	片知・巖生・神洞小	5～6年	24	1.5	人文展示1の学芸員授業、自然展示自由見学
6/14	名古屋教育文化C幼稚園児		33	3	恐竜解説、恐竜ビデオ、自由見学
6/14	関市・金竜小	4年	122	2	グリーンアドベンチャー、ぼくの木私の木
6/18	関市・富岡小	3年	87	1.5	自然展示ビンゴ、恐竜解説とギャラリー
6/19	岐阜県立ひまわりの丘		16	1	教師引率見学
6/20	岐阜市適応指導教室		30	3	自由見学
6/25	岐阜工業高校	1年	43	3.5	Hビジョン、自由見学
6/26	岐阜総合学園高校		42	2.5	特別展解説、自由見学
6/28	関市・倉知小	3年	59	1.5	グリーンアドベンチャー
7/16	関市・金竜小	5年	137	1	恐竜解説、自由見学
7/19	名城幼稚園	年長	49	1	恐竜解説、自由見学
7/20	たから幼稚園		94	1	恐竜解説、自由見学
7/21	鳥羽学童保育所		60	1	恐竜解説、自由見学
8/6	かぐや第三幼稚園		80	1	恐竜解説、自由見学

月・日	園・学校	学年	来館人数	利用時間	主な活動内容
8 / 6	中部学院大学	1年	20	2	展示解説、講義
9 / 6	桐ヶ丘幼稚園	年長	78	2	展示見学、ビデオ
9 / 10	関市・桜ヶ丘小	3年	65	2	生き物ビンゴ、カモフラージュ、自然ビンゴ
9 / 13	関市・南ヶ丘小	5年	37	2.5	資料紹介展、風上記、ギャラリー
9 / 26	各務原市・緑陽中	1年	170	1	恐竜解説、自然ワークシート
9 / 27	東海工業専門学校	1年	223	1.5	恐竜解説、自由見学(グループ)
10 / 1	愛知県・永和小	6年	63	2	恐竜解説、自然人文ビンゴ、見学のまとめ
10 / 3	岐阜市・金華小	3年	39	2	グリーンアドベンチャー、館内自由見学
10 / 4	関市・倉知小	1年	58	2	ネイチャーハント、生き物ビンゴ
10 / 9	可児市・広陵中	1年	104	3	研修のまとめ、館内自由見学
10 / 9	益田郡・小坂小	4年	30	2	自由見学
10 / 9	益田郡・竹原小	3年	42	1.5	ビンゴゲーム
10 / 9	本巣郡・北方南小	5年	88	1.5	探検ビンゴ、風上記
10 / 10	尾西市・三条小	2年	131	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10 / 10	一宮市・今伊勢西小	3年	81	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10 / 10	一宮市・千秋小	3年	87	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10 / 10	益田郡・金山小	1～2年	51	1	恐竜解説、自然展示と触察コーナー引率見学
10 / 10	稲沢市・高御堂小	3年	57	0.5	自由見学
10 / 10	法立小	1～6年	282	1	グループ入館で自由見学
10 / 11	揖斐郡・大野小	5年	98	1	グループ入館で自由見学
10 / 11	岐阜市・鷺山小	3年	110	1	恐竜解説、ビンゴゲーム
10 / 11	岐阜市・長森西小	2年	73	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10 / 11	一宮市・千秋南小	3年	42	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10 / 11	恵那郡・川上小	3～4年	23	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10 / 16	岐阜市・岩野田小	1年	77	1	ネイチャーハント
10 / 16	可児郡・八百津小	1年	47	1	恐竜解説、グループ見学
10 / 16	一宮市・葉栗小	3年	112	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10 / 17	関市・田原小	2年	86	1	生き物ビンゴ
10 / 17	岐阜市・鶯小	2年	102	1	恐竜解説、自由見学
10 / 17	一宮市・大志小	3年	31	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10 / 18	美濃市・美濃小	1年	77	0.7	恐竜解説、引率見学
10 / 18	尾西市・小信中島小	3年	89	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10 / 22	一宮市・浅井中小	1～2年	127	0.7	恐竜解説、引率見学
10 / 22	岐阜市・七郷小	5年	130	1	恐竜解説、自由見学
10 / 22	川島町・川島小	2年	121	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10 / 22	美濃加茂市・山手小	3年	70	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10 / 22	尾西市・朝日西小	1～2年	71	0.5	恐竜見学
10 / 23	関市・倉知小	6年	70	1	グリーンアドベンチャー
10 / 23	愛知県・扶桑東小	1年	72	1	恐竜ビデオ、引率見学
10 / 23	一宮市・丹陽南小	3年	50	0.7	恐竜解説、グループ自由見学
10 / 23	安桜保育園	少長	79	1.3	引率見学
10 / 24	江南市・門弟山小	2年	77	1	恐竜解説、グループ自由見学
10 / 24	岩倉市・曾野小	1年	106	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10 / 24	江南市・藤里小	1年	104	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10 / 24	一宮市・今伊勢小	5年	208	1.7	ビンゴ・館内オリエンテーリング
10 / 24	揖斐郡・養基小	4年	46	1	伝統工芸(加納の傘、関の刀の授業)
10 / 24	郡上郡・吉田小	1年	22	1.5	ビンゴゲーム、引率見学
10 / 24	犬山市・楽田小	1年	122	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10 / 24	犬山市・東小	1年	109	1.3	恐竜解説、自然展示ビンゴ

月・日	園・学校	学年	来館人数	利用時間	主な活動内容
10 / 25	武儀郡・上之保小	2～3年	9	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10 / 25	関市・緑ヶ丘中	1年	218	2	恐竜解説、自然1・2・人文1・特展・風土記のローテ
10 / 25	関市・田原小	3年	68	5	生き物ビンゴ・カモフラージュ・こみちフィールド・かんさつビンゴ・里山の自然
10 / 29	美並村・三城小	3年	18	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10 / 29	岩倉市・岩倉南小	3年	83	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10 / 30	岐阜市・長森東小	1～6年	84	2	グループでの自由見学
10 / 30	関市・桜ヶ丘小	1年	79	2	植物の話、自然展示ビンゴ
10 / 30	八幡町・川合小	6年	27	4	化石のレプリカ作り、自由見学
10 / 31	江南市・宮田小	2年	138	1	恐竜解説、引率見学
10 / 31	関市・富岡小	2年	96	1	ネイチャーハント、自然展示ビンゴ
10 / 31	養老郡・特殊学級	小学	49	1	引率見学
10 / 31	木曾川町・黒田小	2年	99	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10 / 31	大口町・大口南小	1年	64	1	恐竜解説、引率見学
10 / 31	江南市・古知野西小	2年	110	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10 / 31	尾西市・大徳小	3年	120	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10 / 31	犬山市・犬山北小	2年	92	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、恐竜のビデオ
11 / 1	美濃市・中有内小	2年	46	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、生き物ビンゴ
11 / 1	関市・旭ヶ丘中	1年	180	2	班別の自由見学
11 / 1	一宮市・向山小	3年	83	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
11 / 1	犬山市・西小	2年	90	1	恐竜解説、自由見学
11 / 1	犬山市・西小	3年	89	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
11 / 1	稲沢市・大星西小	2年	74	0.5	自由見学
11 / 1	羽島市・福寿小	4年	65	1	スロープカー体験、恐竜解説、自然展示ビンゴ
11 / 1	かぐや幼稚園	年長	81	1	恐竜解説、引率見学
11 / 6	関市・富野小	1～2年	41	1	生き物ビンゴ
11 / 6	岐阜市・厚見小	2年	104	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
11 / 6	可児市・南帷子小	1年	82	2	生き物ビンゴ、自然展示ビンゴ
11 / 6	関市・南ヶ丘小	1～2年	47	2.5	ネイチャーハント、自然展示ビンゴ
11 / 7	一宮市・萩原小	1年	133	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
11 / 7	関市・田原小	1年	86	1.6	生き物ビンゴ、恐竜解説
11 / 7	江南市・古知野南小	1年	165	1	恐竜解説、引率見学
11 / 8	関市・桜ヶ丘中	1年	213	2	ハイビジョン視聴、展示見学、風土記
11 / 8	清見村・清見小	4年	32	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
11 / 8	関市・旭ヶ丘小	1年	67	2	自然展示ビンゴ、生き物ビンゴ
11 / 12	関市・旭ヶ丘小	2年	73	1.5	ビンゴ・オリエンテーリング、生き物ビンゴ
11 / 13	穂積町・本田小	3年	87	0.7	恐竜解説、自由見学
11 / 13	郡上郡・石徹白小	5～6年	9	1	恐竜解説、自然展示解説、人文展示解説
11 / 13	武儀郡・武芸小	6年	27	2	野外での地層の授業、化石の授業
11 / 13	関市・富野中	1年	26	2	野外での地層の授業、化石の授業
11 / 13	関市・下有知小	3年	72	2	かんさつビンゴ、野外での昆虫観察
11 / 13	関市・安桜小	3年	93	2	刀の話、ハイビジョン視聴、自然展示ビンゴ
11 / 14	瑞浪市・稲津小	4年	56	1.5	恐竜解説、人文ビンゴ、風土記、ビデオ飛驒の匠
11 / 14	トキワ保育園	年長	33	1	恐竜解説、恐竜ビデオ、引率見学
11 / 14	稲沢市・清水小	2年	58	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
11 / 14	関市・下有知小	1年	78	2	生き物ビンゴ、恐竜解説、ビンゴ
11 / 14	板取村・板取小	2年	18	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
11 / 15	岐南町・北小	1年	88	1	生き物ビンゴ
11 / 15	岐阜市・木之本小	5年	40	1	恐竜解説、小高用の自然ビンゴ

月・日	園・学校	学年	来館人数	利用時間	主な活動内容
11 / 15	関市・安桜小	5年	84	1	風土記、ハイビジョン、ビンゴ
11 / 19	関市・緑ヶ丘中	2年	241	2	いにしへの美濃と飛騨、ハイビジョン、展示
11 / 20	関市・南ヶ丘小	6年	26	3	大地のつくりの授業、火起こし・火縄銃の授業
11 / 21	関市・旭ヶ丘小	3年	75	2	恐竜解説、昔の道具の授業、ビンゴ
11 / 21	羽島市・中央小	3年	144	1	恐竜解説、かんさつビンゴ
11 / 22	岐阜市・長良中	2年	37	4	植物等の観察、野鳥と石の観察
11 / 26	関市・安桜小	6年	92	2	発掘速報展、ビンゴ、化石の授業をローテ
11 / 27	関市・金竜小	6年	132	2.5	戦争、大地のつくり、発掘速報展、人文ビンゴ
11 / 27	関市・瀬尻小	1年	87	2	生き物ビンゴ、自然展示ビンゴ
11 / 29	関市・安桜小	4年	77	2	観察のこみちフィールドワーク、風土記
12 / 3	関市・桜ヶ丘小	5年	77	2.5	グリーンアドベンチャー、かんさつビンゴ
12 / 3	関市・下有知小	6年	79	2	化石の授業、発掘速報展、自由見学
12 / 4	関市・金竜小	4年	125	2	生き物ビンゴ、はくの木わたしの木
12 / 6	関市・旭ヶ丘小	4年	88	5	こみちフィールドワーク、輪中、風土記のローテ
12 / 6	名古屋情報産業専門	1年	107	2	自由見学
12 / 7	聖徳学園大学短大部		8	3	自然展示室の説明、発掘速報展、風土記
12 / 12	関市・下有知小	2年	65	1.5	冬ごもりの授業、発掘速報展、自由見学
12 / 13	武儀郡・上之保小	6年	25	2	恐竜解説、目的別見学
1 / 25	岐阜大学	3年	20	2	地学生物の授業について（講義）
2 / 6	美濃双葉幼稚園	年長	43	1.5	恐竜解説、引率見学
2 / 18	関市・金竜小	4年	125	2	生き物ビンゴ、はくの木わたしの木
2 / 21	関市・瀬尻小	6年	64	2	化石の授業、まぼろしの宮解説
2 / 25	西部保育園	年長	15	1	恐竜解説、引率見学
2 / 28	虹ヶ丘幼稚園	年長	90	3	恐竜のビデオ、引率見学
3 / 1	合歡の木幼稚園	年長	76	2	恐竜解説、引率見学
3 / 5	かぐや第一幼稚園	年長	84	1	資料紹介展、恐竜説明、自由見学
3 / 6	加茂野保育園	中長	106	1	恐竜のビデオ、恐竜解説、引率見学
3 / 11	正木保育園	年長	112	1	恐竜解説、自由見学
3 / 14	関市立田原小	4年	94	2	百年公園フィールドワーク
3 / 18	関市立瀬尻小	4年	92	2	百年公園フィールドワーク

9 平成14年度の催しもの実績一覧

事業名	期日	対象	定員	内容	参加人数
特別展講演会	5 / 26	一般	130	温泉はなぜからに良いか 日本温泉協会会長：木暮金太夫さん	110
特別展講演会・文化講演会	11 / 4	一般	130	皇女和宮と中山道 岩村町歴史資料館顧問：松平乗昌さん	175
記念講演会	12 / 1	一般	130	古代の開発～人と自然の格闘の歴史～ 奈良女子大学教授：広瀬和雄さん	123
博物館講座	4 / 24	教育関係者	50	博物館活用説明会	18
	5 / 4	一般	130	すばらしい日本の温泉、再発見	172
	5 / 25	一般	20	I T 応用講習（ホームページ制作）	19
	6 / 2	一般	130	岐阜の気象のお話 岐阜地方気象台気象予報官	65
	6 / 15	一般	20	I T 応用講習（文書作成）	20
	8 / 27	教育関係者	50	博物館活用説明会	5
	9 / 28	一般	20	I T 応用講習（表計算）	39
	10 / 12	一般	130	中山道と美濃の宿場	85
	12 / 7	一般	20	I T 応用講習（文書作成）	19
	1 / 12	一般	20	I T 応用講習（ホームページ制作）	19
	1 / 19	一般	130	ふるさとの文人梁川星巖の人と思想 岐阜工業高等専門学校名誉教授：細川道夫さん	40
	1 / 26	一般	130	近世ふるさとの文人たち	30
	2 / 1	一般	130	マイミュージアムギャラリー特別講演会 松嶋公雄さん	34
	2 / 16	一般	130	斎宮と伊勢物語 斎宮歴史博物館・学芸員：榎村寛之さん	80
2 / 23	一般	20	I T 応用講習（表計算）	20	
3 / 2	一般	130	インターネットの基礎技術	38	
3 / 9	一般	130	氷河時代の岐阜	33	
自然観察会	4 / 14	一般	20	ギフチョウを観察しよう	20
	5 / 19	一般	30	岐阜の温泉現地解説ツアー（飛騨小坂温泉郷）	21
	7 / 21	親子	30	セミの鳴き声を聞こう	25
	8 / 25	親子	30	セミの鳴き声を聞こう	8
	1 / 26	一般	20	百年公園のバードウォッチング 塚原博良さん	16
	3 / 22	一般	20	百年公園のバードウォッチング	21

事業名	期 日	対 象	定員	内 容	参加人数
たのしい博物館	4/20	一般	40	マルチメディアで調べようふるさと岐阜	13
	4/21	一般	20	自然の達人と春の里山で遊ぼう	中田宇元さん 4
	4/28	親子	25	土笛をつくろう	38
	5/3	親子	30	親子で学ぶ博物館～博物館ガイドツアー～	22
	5/19	一般	40	ハンフラワー教室（午前と午後の2回実施）	木村喜美恵さん 53
	6/1	親子	30	特別展「温泉展」展示解説	22
	6/8	一般	40	マルチメディアで調べよう温泉の世界	12
	6/9	小学生以上	30	化石を見つけよう	28
	6/22	一般	30	特別展「温泉展」展示解説	10
	6/23	一般	40	竹細工～竹で輪挿しをつくろう～	石原文雄さん 26
	6/30	一般	20	自然の達人と初夏の里山で遊ぼう	中田宇元さん 15
	7/7	小学生以上	40	楽しいインターネットの世界	22
	7/20	小学生以上	40	恐竜ナイトツアー（夜の博物館探検）	41
	7/27	親子	40	竹でおもちゃをつくろう	石原文雄さん 43
	7/28	親子	30	アライグマの絵を描こう	19
	7/28	一般	30	火起こし器をつくろう	36
	8/3	一般	40	ストーンペインティング教室（午前と午後の2回実施）	阿部いつみさん 35
	8/4	一般	30	まが玉をつくろう	40
	8/10	一般	40	バードカービング教室	井藤一樹さん・渡部京子さん 29
	8/11	一般	20	自然の達人と夏の里山で遊ぼう	中田宇元さん 14
	8/13	親子	30	親子で学ぶ博物館～博物館ガイドツアー～	13
	8/14	一般	40	マルチメディアで調べよう婦化生	32
	8/15	親子	30	アライグマの絵を描こう	16
	8/16	一般	40	ふるさと岐阜を調べよう	11
	8/24	一般	40	クイズで探検！博物館	35
	8/25	一般	40	マイミュージアムギャラリー折紙教室	80
	9/8	女性	40	インターネットで広がる充実ライフ	3
	9/15	一般	40	クイズで探検！博物館	71
	9/23	一般	40	ストーンペインティング教室（午前と午後の2回実施）	阿部いつみさん 43
	9/29	一般	40	陶芸教室（午前と午後の2回実施）	岡田孝司さん・岡田春海さん 31
	10/6	一般	30	特別展「中山道街道400年」展示解説	35
	10/13	一般	20	自然の達人と秋の里山で遊ぼう	中田宇元さん 18
	10/14	小学生以上	40	化石をつくろう	38
10/19	一般	40	マルチメディアで調べよう中山道	19	
10/27	一般	30	特別展「中山道街道400年」展示解説	35	
11/10	親子	40	森の造形教室～森にすむ動物をつくろう～造形作家：水野政雄さん	32	
11/17	一般	40	ハンフラワー教室（午前と午後の2回実施）	木村喜美恵さん 40	
11/23	一般	40	マルチメディアで調べよう恐竜の世界	15	
11/24	一般	200	徳山のくらしを体験しよう	宮川澄雄さん 279	
12/8	一般	40	和風をつくろう	石原文雄さん 26	
12/15	一般	40	わら細工～正月の飾りをつくろう～	山口嘉蔵さん 40	
12/22	一般	20	自然の達人と冬の里山で遊ぼう	中田宇元さん 5	
12/23	一般	40	花もちをつくろう	北村隆嗣さん 60	
1/5	一般	20	七草ウォッチング	18	
2/2	一般	30	親子で学ぶ博物館～博物館ガイドツアー～	21	
2/9	小学生親子	40	昔のくらしを体験しよう	49	
2/15	小学生親子	40	昔のくらしを体験しよう	57	
3/16	一般	20	自然の達人と早春の里山で遊ぼう	中田宇元さん 26	
3/23	一般	40	クイズで探検！博物館	42	
特別行事	4/29	一般	300	春のグリーンアドベンチャー	198
	5/5	一般	300	響け！和太鼓	岐阜県立岐阜総合学園高等学校太鼓部の皆さん 723
	5/6	一般	40	春のグリーンアドベンチャー2	302
	5/12	一般	40	新世紀、明るい未来へ…琴からの贈り物	岐阜県立本巣高等学校管曲部の皆さん 165
	10/6	一般	40	福井県立恐竜博物館見学バスツアー	37
	10/13	高校生以上	20	たんさく中山道	18
	10/20	一般	40	金生山の化石観察バスツアー	25
	10/26	一般	300	秋のグリーンアドベンチャー	61
	10/27	一般	130	講演：岐阜県から産出する大昔の化石とその当時の日本	新潟大学教授：田沢純一さん 48
	11/3	中学生以下	400	百年公園・博物館を写生しよう	444
	11/23	一般	130	岐阜県立岡高等学校アンサンブルコンサート	141
11/30	一般	130	人形たちへのアンソロジー	貞平純子さん、新井路子さん、伊藤千枝子さん 147	
1/7	一般	400	七草がゆを食べよう	286	

10 マイミュージアムギャラリーの展示（マイミュージアムギャラリーの展示については出展者の責任で行われます。）

展 示 期 間	出 展 者	出 展 内 容
4/2～5/6	加納友道・加地宣一・田口慶昭	美濃刀の特・飛騨 刀彫の妙
5/12～6/16	山田良司・小川日出男	二人展～切手とコイン・欧州の写真～
6/23～8/4	岡部幸子	野球に生きて～ある軟式野球審判員5578試合の記録～
8/10～9/16	五十田武・岐阜折紙会	折り紙の魅力～紙の織りなす夢の世界～
9/22～11/4	近代日本美術工芸研究会	万国博覧会の華～里帰りした七宝の美～
11/10～12/23	永井鏡子	創作人形の世界～語りかける人形たち～
1/4～2/11	海外日本人学校派遣岐阜県教師の会	楽しい世界の資料紹介展～ヨーロッパ・北アメリカ・オセアニア編～
2/16～3/23	梶浦比央美	リメイクの美～地球に優しいリサイクルトールペイントクラフトの魅力～

〔図書資料寄贈者芳名一覧〕

平成 14 年 3 月 1 日～

平成 15 年 2 月 28 日（順位不同）

〔博物館関係〕

国立歴史民俗博物館	群馬県立歴史博物館	シルク博物館	名古屋市見晴台考古資料館
東京国立博物館	群馬県立自然史博物館	海洋科学技術センター	一宮市博物館
国立科学博物館	群馬県立近代美術館	川崎市市民ミュージアム	博物館明治村
科学技術館	富岡市立美術館・福沢一郎記念美術館	川崎市立日本民家園	リトルワールド
国立科学博物館附属自然教育園	さいたま市立浦和博物館	船橋市郷土資料館	瀬戸市歴史民俗資料館
京都国立博物館	埼玉県立博物館	神奈川県立生命の星・地球博物館	日本モンキーセンター
国立民族学博物館	埼玉県立歴史資料館	平塚市博物館	愛知県陶磁資料館
飛鳥資料館	埼玉県立さきたま資料館	山口蓬春記念館	豊田市郷土資料館
北海道開拓の村	戸田市立郷土博物館	秦野市立松土手古墳展示館	豊田市美術館
北海道開拓記念館	行田市郷土博物館	横須賀市自然人文博物館	豊橋市美術博物館
北海道立北方民族博物館	さいたま川の博物館	相模原市立博物館	豊橋市自然史博物館
小樽市博物館	入間市博物館	山梨県立科学館	豊橋市地下資源館
釧路市立博物館	埼玉県立自然史博物館	松本市立博物館	豊橋市三川宿本陣資料館
苫小牧市博物館	千葉県立中央博物館	長野市立博物館	岡崎市郷土資料館
斜里町立知床博物館	我孫子市鳥の博物館	長野県立歴史館	岡崎市美術博物館
市立函館博物館	市立市川自然博物館	須坂市立博物館	安城市歴史博物館
旭川市立博物館	千葉市加曾利貝塚博物館	貞田宝物館	知立市歴史民俗資料館
札幌市豊平川さけ科学館	千葉県立現代産業科学館	飯田市美術博物館	蟹江町歴史民俗資料館
根室市博物館開設準備室	千葉県立上総博物館	大町山岳博物館	常滑市民俗資料館
上士幌町ひがし大雪博物館	千葉県立総南博物館	市立岡谷蚕糸博物館	半田市立博物館
浦幌町立博物館	千葉県立安房博物館	一茶記念館	桜ヶ丘ミュージアム
中川町郷土資料館	千葉県立房総のむら	信濃町立野尻湖ナウマンゾウ博物館	尾西市歴史民俗資料館
三笠市立博物館	千葉県立関宿城博物館	信州新町化石博物館	碧南市青少年海の科学館
穂別町立博物館	千葉市美術館	柏崎市立博物館	トヨタ博物館
利尻町立博物館	伊能忠敬記念館	長岡市立科学博物館	大口町歴史民俗資料館
青森県立郷土館	八千代市立郷土博物館	新潟県立歴史博物館	産業技術記念館
八戸市博物館	憲政記念館	富山県中央植物園	三重県立博物館
みちのく北方漁船博物館	足立区立郷土博物館	富山市郷土博物館	四日市市立博物館
岩手県立博物館	板橋区立郷土資料館	富山市科学文化センター	藤原岳自然科学館
北上市立鬼の館	大田区立郷土博物館	魚津水族館	桑名市博物館
岩手県立農業科学博物館	紙の博物館	立山カルデラ砂防博物館	鳥羽水族館
仙台市博物館	たばこと塩の博物館	石川県立歴史博物館	斎宮歴史博物館
仙台市科学館	東京都江戸東京博物館	石川県立美術館	大津市歴史博物館
仙台市富沢遺跡保存館	宮内庁書陵部	石川県輪島漆芸美術館	滋賀県立琵琶湖博物館
斎藤報恩会自然史博物館	宮内庁三の丸尚蔵館	鴨池観察館	滋賀県立近代美術館
仙台市歴史民俗資料館	町田市立博物館	のと海洋ふれあいセンター	草津宿街道交流館
東北歴史博物館	世田谷区立郷土資料館	松任市立中川一政記念美術館	彦根城博物館
地底の森ミュージアム	福生市郷土資料室	福井県立恐竜博物館	滋賀県立安土城考古博物館
秋田県立博物館	家具の博物館	福井市立若狭歴史民俗資料館	滋賀県立陶芸の森
山形県立博物館	豊島区立郷土資料館	福井県立博物館	伊吹山文化資料館
致道博物館	北区飛鳥山博物館	福井市自然史博物館	栗東歴史民俗博物館
県立うきたむ風上記の丘考古資料館	港区立港郷土資料館	静岡県立美術館	細見美術館
福島県立博物館	サントリー美術館	細江町立姫街道歴史民俗資料館	京都府立総合資料館
福島県歴史資料館	江口「東京たてもの園	登呂博物館	園部文化博物館
茨城県立歴史館	調布市郷土博物館	久能山東照宮博物館	博物館さかの入形の家
茨城県自然博物館	府中市郷上の森博物館	上原仏教美術振興財団	京都府立丹後郷土資料館
上浦市立博物館	文京ふるさと歴史館	沼津歴史民俗資料館	大阪市立博物館
日立市郷土博物館	東京都高尾自然科学博物館	沼津市明治史料館	大阪市立科学館
ミュージアムパーク茨城県自然博物館	バルテノン多摩	浜松市博物館	大阪市立自然歴史博物館
栃木県立博物館	東京都写真美術館	浜松市楽器博物館	大阪人権博物館
小山市立博物館	相模博物館	愛知県美術館	吹田市立博物館
栃木県立しもつけ風上記の丘資料館	昭和館	愛知芸術文化センター	大阪府立弥生文化博物館
栃木県立なす風上記の丘資料館	府中市美術館	徳川美術館	柏原市立歴史資料館
	神奈川県立歴史博物館	熱田神宮宝物館	岸和田市立郷土資料館
	神奈川県立金沢文庫	名古屋博物館	東大阪市立郷土博物館
	馬の博物館	名古屋科学館	大阪府立近つ飛鳥博物館
	横浜市歴史博物館	名古屋美術館	大阪府立狭山池博物館

大阪市立住まいのミュージアム	佐賀県立博物館美術館	[役所関係]	世田谷区教育委員会
神戸市立博物館	佐賀県立名護屋城博物館	青森県環境生活部県史編さん室	日黒区教育委員会
神戸市立小磯記念美術館	長崎県立美術博物館	日本財団	福生市教育委員会
兵庫県立歴史博物館	熊本県立美術館	文部科学省	あきる野市教育委員会
(財)辰馬考古資料館	熊本市立熊本博物館	文化庁	神奈川県教育委員会
日本玩具博物館	八代市立博物館	環境省自然環境局生物多様センター	厚木市教育委員会
姫路市立水族館	御所浦白亜紀資料館	日本科学技術振興財団	藤沢市教育委員会
龍野市立歴史文化資料館	御船町恐竜博物館	科学技術振興事業団	山梨県教育委員会
明石市文化博物館	大分県立歴史博物館	科学技術広報財団	茅野市教育委員会
明石市立天文科学館	大分県立先哲史料館	河川環境管理財団	福井県教育委員会
大谷記念美術館	宮崎県総合博物館	宇宙開発事業団	岡崎市教育委員会
尼崎歴史博物館	みやざき歴史文化館	愛知県県史編さん室	豊橋市教育委員会
兵庫県立人と自然の博物館	鹿児島県立博物館	名古屋植物防疫所	常滑市教育委員会
大和文華館	鹿児島市立美術館	名古屋城管理事務所	江南市教育委員会
二上山博物館	鹿児島県歴史資料センター黎明館	国土交通省中部地方建設局	小牧市教育委員会
県立橿原考古学研究所附属博物館	沖縄県立博物館	中部森林管理局名古屋分局	犬山市教育委員会
橿原市千塚資料館	名護博物館	木曾川下流工事事務所	春日井市教育委員会
奈良県立民俗博物館	那覇市立壺屋焼物博物館	土木研究所自然共生研究センター	津市教育委員会
奈良県立美術館	岐阜県博物館	岐阜県自然環境森林課	四日市市教育委員会
和歌山県立博物館	岐阜県歴史資料館	岐阜県社会教育文化課	亀山市教育委員会
和歌山県立自然博物館	岐阜県美術館	岐阜県地域県民部	日野町教育委員会
鳥取県立博物館	岐阜県図書館	岐阜県農業技術研究所	多度町教育委員会
出雲科学館	岐阜県陶磁資料館	岐阜県保健環境研究所	滋賀県教育委員会
岡山県立美術館	岐阜市歴史博物館	岐阜県県史編さん室	京都市教育委員会
岡山県立博物館	岐阜市科学館	岐阜県淡水魚研究所	京田辺町教育委員会
岡山県立吉備路郷土館	笠松町歴史民俗資料館	岐阜県広報センター	大阪市教育委員会
オリエント美術館	大垣市立図書館	花の都ぎふ推進センター	橿原市教育委員会
津山洋学資料館	各務原市歴史民俗資料館	岐阜県産業経済振興センター	尼崎市教育委員会
倉敷市立自然史博物館	内藤記念くすり博物館	岐阜県生涯学習センター	泉佐野市教育委員会
広島市安佐動物公園	森の文化博物館	岐阜県総合教育センター	能勢町教育委員会
広島県立美術館	河川環境楽園	岐阜市文化センター	姫路市教育委員会
広島県立歴史博物館	タライピアセンター	多治見市史編さん室	福岡県教育委員会
広島県歴史民俗資料館	美濃和紙の里会館	岐阜市教育文化振興事業団	久留米市教育委員会
日本はきもの博物館・郷土玩具博物館	海津町歴史民俗資料館	大垣市文化事業団	勝本町教育委員会
広島市森林公園昆虫館	揖斐川町歴史民俗資料館	飛騨教育事務所	岐阜県教育委員会
下関市立考古博物館	可見郷土歴史館	高富町役場	羽烏市教育委員会
山口県立山口博物館	みのかも文化の森／市民ミュージアム	藤橋村役場	羽烏郡四町教育委員会
防府市青少年科学館	こども陶器博物館	坂祝町役場	各務原市教育委員会
美祇市歴史民俗資料館	瑞浪市化石博物館	可見市役所	糸貫町教育委員会
秋吉台科学博物館	瑞浪市陶磁資料館	平田町役場	大垣市教育委員会
徳島県立博物館	瑞浪市民図書館	関市役所	上之保村教育委員会
徳島市立徳島城博物館	土岐市美濃陶磁歴史館	土岐市役所	関市教育委員会
香川県自然科学館	中山道みたけ館	川島町役場	美濃市教育委員会
香川県歴史博物館	ミュージアム中仙道	川島町民会館	池田町教育委員会
愛媛県立博物館	日本大正村・大正ロマン館	春日村役場	可児市教育委員会
愛媛県総合科学博物館	中山道広重美術館	多治見市文化会館	富加町教育委員会
愛媛県歴史文化博物館	中津川市鉱物博物館	各務原市民会館	七宗町教育委員会
湯築城資料館	中津川市博物館	ソフトラピアジャパン	多治見市教育委員会
高知市立自由民権記念館			土岐市教育委員会
高知県立歴史民俗資料館	[博物館協会関係]	[教育委員会関係]	恵那市教育委員会
高知県立牧野植物園	日本博物館協会	北海道教育庁生涯学習部文化課	中津川市教育委員会
土佐山内家宝物資料館	栃木県博物館協会	青森県教育委員会	下呂町教育委員会
福岡市総合図書館	神奈川県博物館協会	森田村教育委員会	高山市教育委員会
福岡市美術館	愛知県博物館協会	日立市教育委員会	古川町教育委員会
福岡市博物館	京都市内博物館施設連絡協議会	群馬県教育委員会	神岡町教育委員会
北九州市立歴史博物館	岐阜県博物館協会	群馬町委員会	上宝村教育委員会
北九州市立自然史・歴史博物館	全国科学博物館協議会	千葉県教育委員会	岐阜県校長会協会
九州歴史資料館	岡山県博物館協議会	東京都教育庁	岐阜県小中学校長協会

岐阜教育会
岐阜県 P T A 連合会
岐阜県郷土資料研究協議会
岐阜県歴史資料保存協会
岐阜県高等学校文化連盟

【学校関係】

東北芸術工科大学東北文化研究センター
東北大学総合学術博物館・美術史研究室
秋田大学工学資源学部付属鉱業博物館
山形大学附属博物館
筑波大学総合科学博物館・地球科学系図書室
図書館情報大学附属図書館
跡見学園女子大学花隈記念資料館
川村学園女子大学図書館
東京大学史料編纂所
学習院大学
東京農工大学工学部附属繊維博物館
実践女子大学美学美術史学科研究室
東京大学地震研究所
東京都立大学人文科学部考古学研究室
東洋大学
武蔵野美術大学
早稲田大学會津八一記念博物館
慶応義塾大学
国際基督教大学湯浅八郎記念館
国学院大学考古学資料館
東京農業大学農業資料室
日本大学文学部自然科学研究室
日本大学生物資源科学部資料館
明治大学刑事博物館
東京家政大学博物館
神奈川大学日本常民文化研究所
新潟大学理学部地質学科教室
金沢大学文学部考古学研究室
金沢美術工芸大学
静岡大学理学部地球学科教室
東海大学社会教育センター
名古屋大学美学美術史学研究室
名古屋大学大地球水循環研究センター
名古屋経済大学・市邨学園短期大学自然科学・地域社会研究会
名古屋経済大学・市邨学園短期大学人文科学研究会・学術研究センター
名古屋造形芸術大学附属図書館
愛知大学総合郷土研究所
愛知大学文学會
滋賀県立大学人間文化学部
種智院大学密教資料研究所
京都工芸繊維大学美術工芸資料館
京都大学総合博物館
立命館大学文学部国際平和ミュージアム
仏教大学総合研究所
同志社大学歴史資料館
関西大学博物館
園田学園女子大学近松研究所
近畿大学民俗学研究所
天理大学附属天理参考館

尾道大学芸術文化部
九州産業大学芸術学会
宮崎大学農学部農業博物館
鹿児島大学総合研究博物館
岐阜大学教育学部
岐阜市立女子短期大学
東海女子大学
岐阜聖徳学園大学
中部学院大学・中部学院大学短期大学部
岐阜経済大学地域経済研究所
大垣女子短期大学
岐阜医療技術短期大学
可見高等学校
郡上高等学校

【研究機関・出版社・その他】

東京国立文化財研究所
奈良国立文化財研究所
アイヌ文化振興・研究推進機構
北海道立アイヌ民族文化研究センター
北網圏北見文化センター
青森県埋蔵文化財調査センター
東北電力
福島県文化財センター
栃木県埋蔵文化財センター
産業技術総合研究所
群馬県埋蔵文化財調査事業団
理化学研究所
千葉県文化財センター
社会教育研修所
東レ科学振興会
国立教育政策研究所
文化環境研究所
株式会社山武
発明協会
全国過疎地域活性化連盟
日本ユネスコ協会連盟
日本昆虫協会
日本地震学会
機械産業記念事業団
国画会事務局
日本科学協会
高幡山金剛寺
ポーラ文化研究所
修復研究所
東北新幹線赤羽地区遺跡調査会
板橋区四葉遺跡調査会
日野市遺跡調査会
自然科学観察研究会
日本ナショナルトラスト
東京貝類同好会
NHK エンジニアリングサービス
アジア女性基金
地域創造
丹青研究所
東京都埋蔵文化財センター
かながわ考古学財団
平岡環境科学研究所

玉川文化財研究所
山梨文化財研究所
静岡県埋蔵文化財研究所
長野県埋蔵文化財センター
富山県埋蔵文化財調査事務所
富山県埋蔵文化財センター
富山県恐竜化石調査団
石川県白山自然保護センター
福井県自然保護センター
松代藩文化施設管理事務所
水彩連盟愛知支部
愛知県埋蔵文化財センター
東海能楽研究会
東海市ホタルの会
中部森林監理局名古屋分局
中部電力株式会社
考古学フォーラム
津市埋蔵文化財センター
三重動物学会
三重自然誌の会
四日市市遺跡調査会
日本直翅類学会
滋賀県埋蔵文化財センター
滋賀県琵琶湖研究所
日本イヌワシ研究会
京都府埋蔵文化財調査研究センター
京都服飾文化研究財団
S I M A N O
国民融合をめざす部落問題全国会議
古代学協会
国際日本文化研究センター
広島市動植物公園協会
岡山県自然保護センター
鳥取市文化財団
日本生命財団
美術年鑑社
日本美術出版
小学館
新人物往来社
霊山顕彰会
池田文庫
JR 東海生涯学習財団
和歌山県環境生活部
奈良文化財研究所
ユネスコ・アジア文化センター
黒川古文化研究所
元興寺文化財研究所
鳥取県埋蔵文化財センター
岡山県自然保護センター
巖島神社社務所
徳島県埋蔵文化財センター
香川県埋蔵文化財調査センター
高知県上佐刃物連合協同組合
広島市文化財団
(株)熊平製作所
福岡市埋蔵文化財センター
原の辻遺跡調査事務所
北九州自然史友の会

岐阜県博物館友の会
岐阜県文化財保護協会
岐阜県文化財保護センター
岐阜県議会事務局
岐阜県生活技術研究所
岐阜県産業文化振興事業団
サイエンスワールド
教育出版文化協会
飛騨木工連合会
飛騨高山ふるさとを歩こう会
岐阜県考古学会
悠斎研究会
各務原市埋蔵文化財調査センター
多治見市文化財保護センター
日本教育会
岐阜県昆虫同好会
姫街道 400 年祭実行委員会
養老町文化財保護協会
大垣市文教委
岐阜県民主同和促進協議会
美濃民俗文化の会
霊山顕彰会岐阜県支部
岐阜県哺乳動物調査研究会
飛騨世界生活文化センター
日本野鳥の会岐阜県支部
岐阜県超古代文化研究会
八幡町文化財保護協会
日本美術刀剣新聞社
岩波書店
美術年鑑社
続群書類従完成会
東京美術
郡上史談会
書道心画院
北白川書房
西美濃わが街社
コスモ石油(株)
岐阜新聞社
奥蔵自然研究会

【個人】

宮崎 惇
岩田 正雄
佐藤千代吉
金古 弘之
渡辺 俊典
清水 春一
藤島 幸彦
小野木昌紫
坂口 浩之
説田 健一

〔利用状況〕

1 入館者数

本年度は、入館者数 69,699 人で前年に比べて 3,893 人 5.3%の減少となった。これは、特別展の入館者の増加はみたものの、1月以降の入館者の減少、3年に一度の全館薫蒸による臨時休館等の影響によるものである。

開館日数は 301 日であり、1日平均の入館者数は 232 人であった。また、1日の入館者が最も多かった日は、5月5日で 1,637 人を数えた。月別の入館者数は右表のとおりである。団体入館者数をみると 906 人で、入館総数の約 1.3%であった。月別では 10 月が 200 人で一番多く、団体入館者総数の 22.1%を占めている。

春季特別展及び秋季特別展期間中の入館者数は下表のとおりである。入館総数は 34,718 人を数え、1日平均は 390 人であった。

月	小中高生	大学生	一般	計	開館日数	1日平均
4	2,131	35	3,847	6,013	25	241
5	4,083	90	6,339	10,512	27	389
6	1,731	61	4,104	5,896	26	227
7	1,111	123	1,444	2,678	21	128
8	2,571	181	3,462	6,214	27	230
9	2,324	38	3,080	5,442	25	218
10	5,999	31	5,345	11,375	27	421
11	5,186	29	4,604	9,819	26	378
12	954	117	1,492	2,563	23	111
1	548	36	1,427	2,011	24	84
2	979	12	1,854	2,845	24	118
3	1,648	46	2,637	4,331	26	167
計	29,265	799	39,635	69,699	301	232

特別展名	期間	小中高生	大学生	一般	計
温泉展～湯の華からのメッセージ	4/26～6/30	6,482	162	11,667	18,311
中山道街道 400 年	10/5～11/10	8,705	38	7,664	16,407
計		15,187	200	19,331	34,718

2 施設利用

今年度の講堂及び研修室等の利用者は、次のとおりであった。

〈講堂〉

5/18	里山林整備ボランティアリーダー育成講座
5/25	岐阜県植物誌調査会
5/28	岐阜県小学校社会科研究部会代議員会
5/31	岐阜県中学校技術家庭科研究部会代議員会
6/21	岐阜県高等学校教育研究会公民地歴部会総会
6/22	岐阜県植物誌調査会
6/25	衛生管理者会議
6/29	里山林整備ボランティアリーダー育成講座
8/19	高等学校教育課程研究集会（商業部会）
8/20	国際理解教育研究部会
8/22	岐阜県高等学校商業部会
8/24	岐阜県植物誌調査会
9/3	岐阜県高等学校長協会常任理事会
9/21	岐阜県植物誌調査会
10/5	美濃ブロック子供会育成指導者研修会
10/13	森の子銀行
11/1～4	岐阜県児童生徒科学作品展
11/30	岐阜県植物誌調査会
12/21	岐阜県植物誌調査会
10/20	走る県政バス
1/18	岐阜県植物誌調査会
2/5	岐阜県植物誌調査会
2/27	岐阜県小学校社会科研究部会代議員会
3/15	岐阜県植物誌調査会

〈研修室〉

4/24	市町村文化行政担当課長会議
5/1	岐阜医療技術短期大学研修会
5/28	岐阜県小学校社会科研究部会代議員会
5/19	岐阜県哺乳動物調査研究会研修会
5/30	関市小中学校教育研究会環境部会研究会
5/31	岐阜県中学校技術家庭科研究部会代議員会
6/21	国際理解教育研究会県代議員会
7/27	里山林整備ボランティアリーダー育成講座
7/27	岐阜県植物誌調査会
8/2	羽島市中学校理科研究会研修
8/19	高等学校教育課程研究集会（商業部会）
8/20	国際理解教育研究部会
8/21	本巣郡中学校理科部会研修会
9/3	岐阜県高等学校長協会常任理事会
11/1～4	岐阜県児童生徒科学作品展
2/27	岐阜県小学校社会科研究部会代議員会

〈ハイビジョンホール〉

4/13	岐阜県警察学校初任科生研修
4/24	市町村文化行政担当課長会議

6/14	名古屋教育文化センター
6/21	岐阜県高等学校教育研究会公民地歴部会総会
6/25	衛生管理者会議
8/19	高等学校教育課程研究集会（商業部会）
8/20	国際理解教育研究部会
10/20	岐阜県警察学校初任科生研修
11/12	管理監督者メンタルヘルスセミナー

〔博物館関係団体〕

1 岐阜県博物館協会

岐阜県博物館協会は、「会員相互の連絡提携のもとに社会教育の健全な推進と文化の向上に寄与すること」を目的に、昭和 41 年に設立された。

公開講座（年 4 回）、機関紙発行（季刊）、会員研修会（年 3 回）等の諸活動をくり広げ、設立の目的に沿うように努力した。

平成 15 年 3 月現在、会員館園は 146、個人会員は 21 名
主な役員は次のとおり。

名誉会長…梶原拓、会長…上野守、副会長…松本五三
青木允夫、高橋宏之、理事長…若宮多門、事務局は岐阜県博物館内にある。

〈主な事業〉

5/8	役員会及び通常総会
5/31	機関紙委員会
7/4～5	東海地区博物館連絡協議会総会
6/12	第 52 回会員研修会
6/23	第 92 回公開講座
7/14	第 93 回公開講座
7/31	機関紙「岐阜の博物館」第 138 号発行
10/24～25	東海三県博物館協会交流研修会
9/10～11	第 53 回会員研修会
10/20	第 94 回公開講座
10/31	機関紙「岐阜の博物館」第 139 号発行
11/13～14	全国博物館大会
11/7	第 54 回会員研修会
12/27	機関紙「岐阜の博物館」第 140 号発行
2/13	会員研修委員会
2/16	第 95 回公開講座
2/16	公開講座委員会
3/13	常任理事会
3/31	機関紙「岐阜の博物館」第 141 号発行

2 岐阜県博物館友の会

今年度は一般会員数 430 名、後援会員 23 口で昨年度に比べ一般会員数が 67 名、後援会員が 6 口減少した。一般会員数の減少は、例年夏季休暇中に行われる夏の特別展が、今年は 5 月～6 月にかけて開催されたので、夏休みに本館の図書館で勉強するために入会する学生会員が減少したことも原因の一つである。しかし、最も大きく影響してきていることは、会員の方々の高齢化が進み、長年友の会を支えていただいた方々の退会が増えてきたことである。今後は新しい会員がより多く入会していただけるよう、今まで以上に積極的に働きかけていくことが必要である。

友の会の中心行事である探訪の旅は、海外探訪の旅を 1 回、国内探訪の旅を 3 回行なった。国内探訪の旅は会員からの要望により、日曜日実施と平日実施を交互に行うこととした。

第 1 回国内探訪の旅 (5 月 12 日)「本物の京都を訪ねて」(鹿苑寺、相国寺)

今回は特別拝観のため参加人数を制限 (80 名) したため、申し込みをしていただきながらお断りしなければならなかった方もおられ、誠に申し訳ないことであった。

相国寺では、法堂中央須弥壇の釈迦如来像、天井の構造と鳴き籠として有名な蟠龍図等を興味深く観賞しておられた。

鹿苑寺では、特別拝観狩野派の襖絵水墨画、茶室夕佳亭の南天の床柱等の観賞とともに、新緑の中での一服のお茶を味わっておられた。参加者 88 名

第 2 回国内探訪の旅 (11 月 6 日)「宿場町草津と五個荘町を訪ねて」(草津本陣、五個荘町豪商の館)

今回の草津本陣の見学は、本館秋の特別展「街道開設 400 年記念：中山道」に関連して企画した。

草津本陣では参加者はその威容さに驚くとともに、本陣利用者が用意した「関札」に興味を示しておられた。

五個荘町の見学では、昔を偲ばせる静かな佇まいの町並みと、豪商達の立派な邸宅、そこに保存展示されている資料から、全国に版図を広げていった近江商人の真髄に触れ感心しておられた。参加者 88 名

第 3 回国内探訪の旅 (3 月 9 日)「古都、奈良を訪ねて」(元興寺、興福院、奈良町)

奈良で最も美しい尼寺の一つと言われている「興福院：こんぶいん」。特に庭園からの江戸時代初期の建物である山門、本堂等の眺めは、落ち着いた静かな景観で、心の洗われる思いであった。

元興寺(極楽坊)は創建時の大僧房を鎌倉時代に改築し、念仏道場として再興したものである。その東端の本堂、や禅室、更に重要文化財の本造聖徳太子孝養像、絹本厨子入智光曼陀羅等の見学が出来たことに満足しておられた。参加者 144 名

第 8 回海外探訪の旅 (9 月 24 日～27 日)「江蘇歴史探訪の旅」(上海、蘇州、無錫、宜興)。

それぞれの見学地が、いにしへの面影を残した、風光明媚な景勝地であり、心を和ませてくれたことと思う。

参加者 39 名

会員によるボランティア活動

特別行事「七草がゆをたべよう」は、会員のボランティア活動として定着しており、多くのボランティアの人たちにより準備された。当日は準備した 400 食は無病息災を願う人たちによりすべて食べていただけた。

・ 来年度も、会員数の確保、探訪の旅の充実とともに特別展や講座、催し物への会員の積極的な参加やボランティア活動への参加を呼びかけ、「博物館事業の普及、会員相互の教養と親睦」を深め、「魅力ある友の会」、「誰でも気軽に参加できる友の会」を目指したい。今年度の反省をもとに健全な運営、創意工夫ある企画を進めたい。

平成 14 年度の主な事業、行事は次の通りである。

1 会議

役員会	4 月 27 日	総会	4 月 27 日
役員会	11 月 4 日	三役会	3 月 11 日
探訪の旅委員会	6/14, 7/24, 11/21, 9/18, 2/17		
会報委員会	6/1, 9/12, 11/30		

2 研修事業

(1) 探訪の旅 (前述の四回)

(2) 文化講演会

「皇女和宮と中山道」

岩村町歴史資料館顧問 松平乗昌さん

3 会報発行

第 71 号～第 74 号 A4 6 頁 各 450 部

4 資料などの作成と頒布

(1) 特別展図録発行

「温泉展」 1000 冊

「中山道・街道開設 400 年」 800 冊

(2) 図録の印刷

「歌川国芳・木曾街道六十九次」 700 冊

5 博物館との共催事業

(1) 特別行事

「百年公園・博物館を写生しよう」、「福井県立恐竜博物館見学」、「七草がゆを食べよう」、「たんざく・中山道」、「金生山の化石観察ツアー」、「岐阜県から産出する大昔の化石とその当時の日本」

(2) たのしい博物館 「火起こし器を作ろう」、「土笛をつくろう」など 17 回

(3) 自然観察会 「岐阜の温泉現地解説ツアー」

(4) 「博物館だより」 増刷 77～79 号 各 500 部

6 会員入館料の補助と博物館資料の寄贈

特別展、常設館入館料補助

博物館資料の寄贈

Ⅳ 利用案内 (平成15年度)

- 開館時間 4月1日～10月31日 9時～16時30分
 11月1日～3月31日 9時30分～16時30分
 (入館は16時まで)

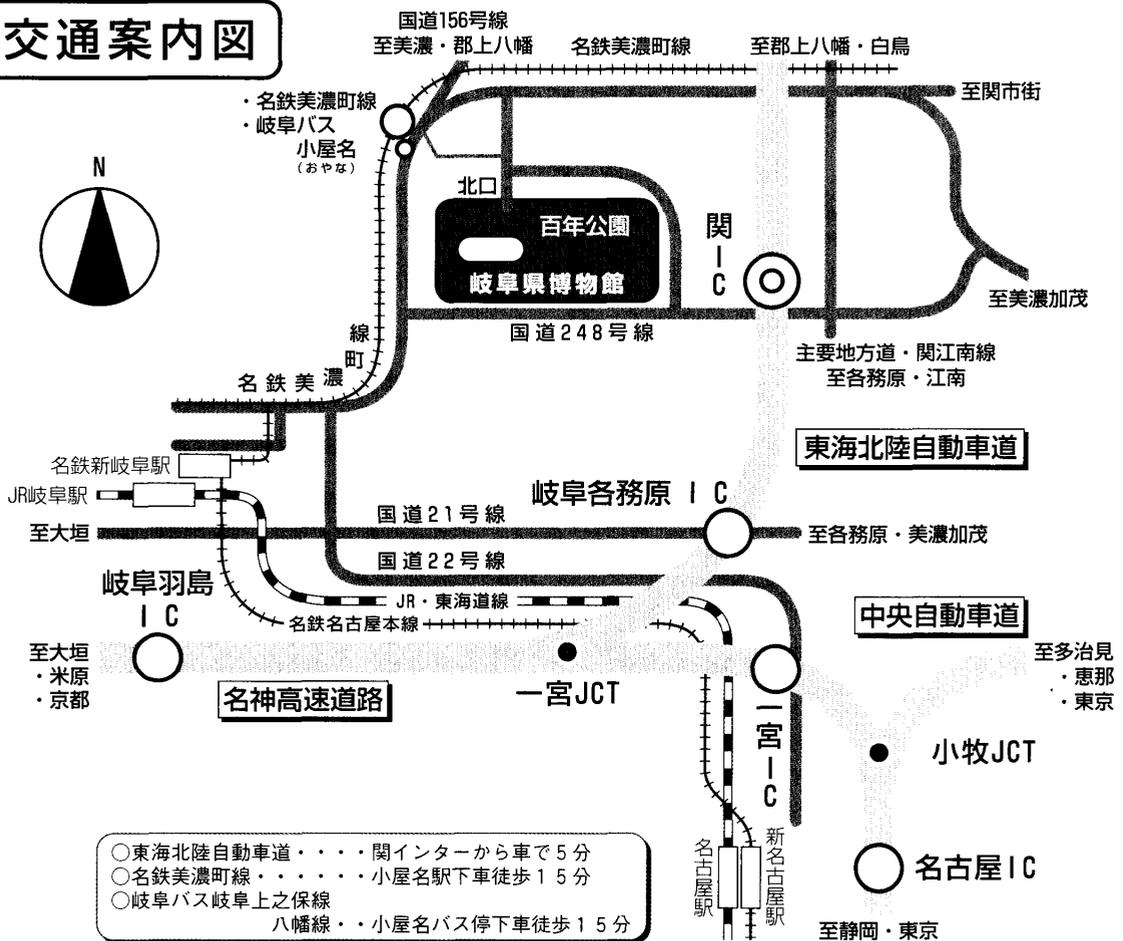
●入館料

区 分	個 人	団体 (20人以上)
一 般	320円	260円
大 学 生	110円	50円
小・中・高	無 料	無 料

※特別展開催中は入館料がかわります。

- 休 館 日 月曜日 (月曜日が祝日または振替休日の場合はその翌日)
 年末年始 (12月28日～1月3日)
- 駐 車 場 博物館には駐車場がありませんので、百年公園の駐車場をご利用ください。
 駐車料金…普通 (軽) 自動車 300円、バス 820円
- 交 通 名鉄美濃町線 小屋名駅下車 徒歩 15分
 岐阜バス 小屋名下車 徒歩 15分
 自家用車をご利用の場合は、百年公園北口からお入り下さい。

交通案内図



〒501-3941 岐阜県関市小屋名字小洞1989 ☎(0575) 28-3111 (代表) FAX (0575) 28-3110
 URL <http://www.museum.pref.gifu.jp>